新型コロナウイルス感染拡大に伴う
福祉現場の状況に関する緊急アンケート

質問および結果

アンケート調査概要

実施期間:2020 年 5 月 21 日(木)から 6 月 1 日(水)
実施団体:横浜市障害者地域作業所連絡会
横浜市障害者地域活動ホーム連絡会
NPO 法人横浜市精神障害者地域生活支援連合会
公益社団法人横浜市身体障害者団体連合会
協力団体:(社福)横浜市社会福祉協議会・障害者支援センター
NPO 法人横浜コミュニティデザイン・ラボ
送付先 :実施団体の会員の事業所等
送付件数:444 件
回答 : 259 件
調査方法:実施団体より会員の事業所等に回答を依頼し、
google フォームを活用して各事業所が回答を入力する形で実施
(一部、紙に記入された回答を協力団体において代行して入力した)

所属団体別の回答数

▽横浜市障害者地域作業所連絡会
回答依頼数:220 件、回答数:122 件

▽横浜市障害者地域活動ホーム連絡会
回答依頼数: 41 件、回答数: 34 件

▽横浜市精神障害者地域生活支援連合会
回答依頼数:172 件、回答数: 98 件

▽横浜市身体障害者団体連合会
回答依頼数: 11 件、回答数: 5 件

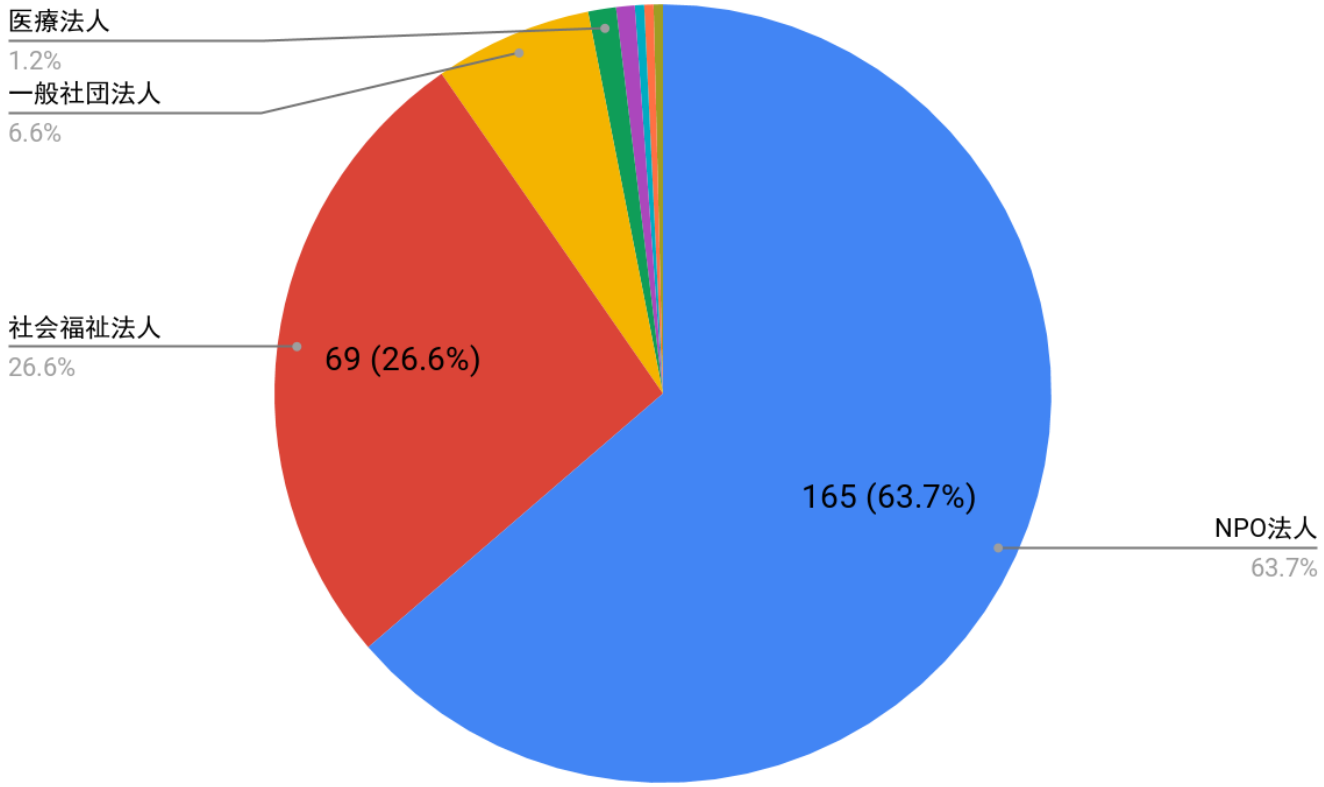
Q1. 事業者情報

事業所名:
電話　:
メール　:
担当者名:

回答結果省略

Q2. 法人種別を選択してください。

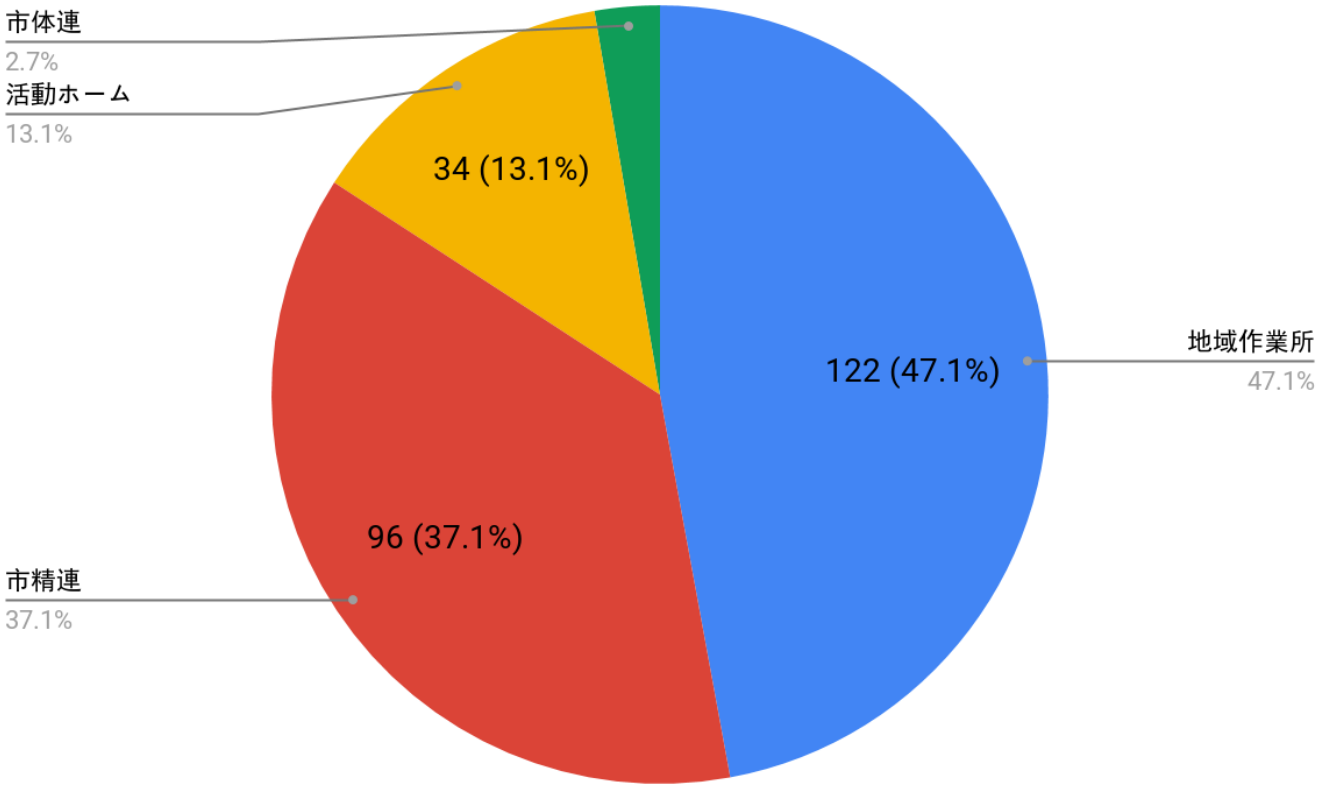
259 件の回答



	NPO 法人	社会福祉法人	一般社団法人	医療法人	財団法人	公益社団法人	任意団体	株式会社
n=259	165	69	17	3	2	1	1	1

Q3. 所属団体を選択してください。

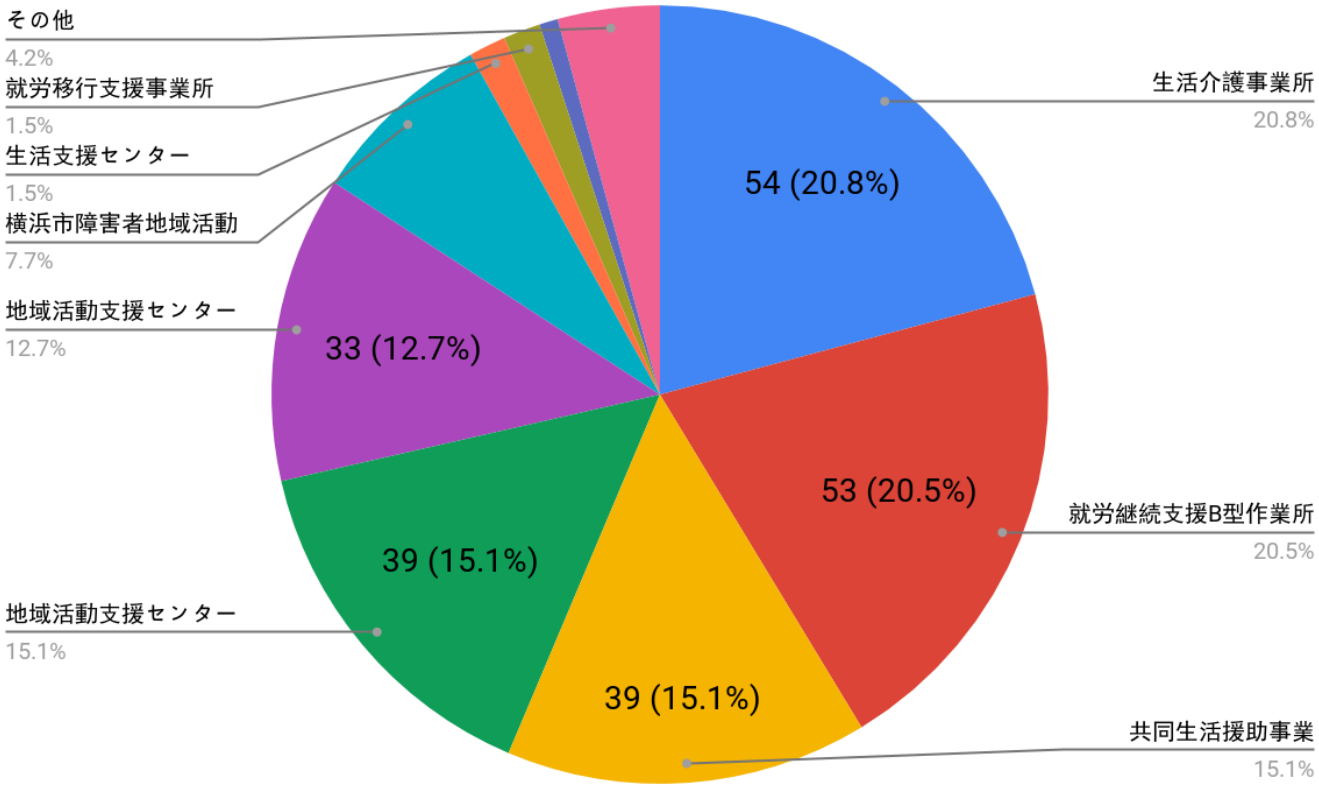
259 件の回答



	地域作業所	市精連	活動ホーム	市体連
n=259	122	96	34	7

Q4. 事業所種別を選択して下さい。

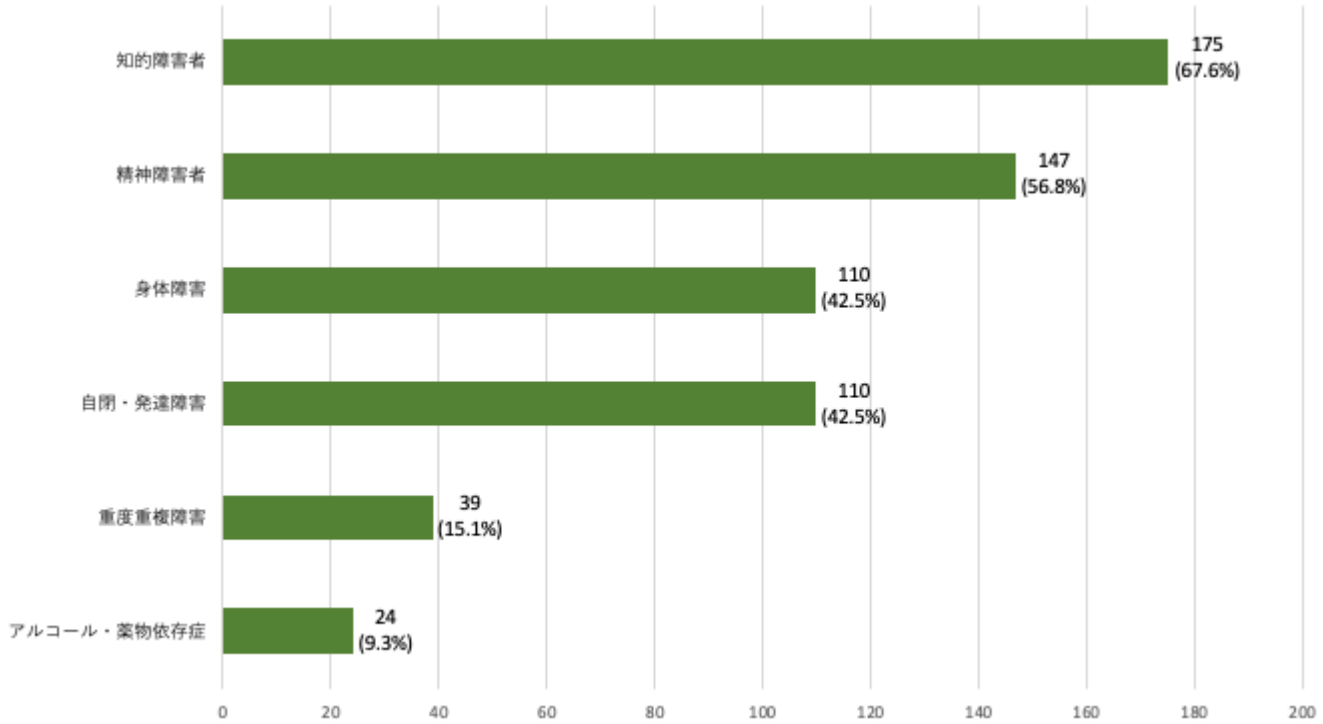
259 の回答



	生活介護事業所	就労継続支援 B 型作業所	共同生活援助事業	地域活動支援センター精神作業所型	地域活動支援センター作業所型	横浜市障害者地域活動ホーム	生活支援センター	就労移行支援事業所	障害者団体	その他
n=259	54	53	39	39	33	20	4	4	2	11

Q5. 利用者の障害種別を教えて下さい。（複数回答可）

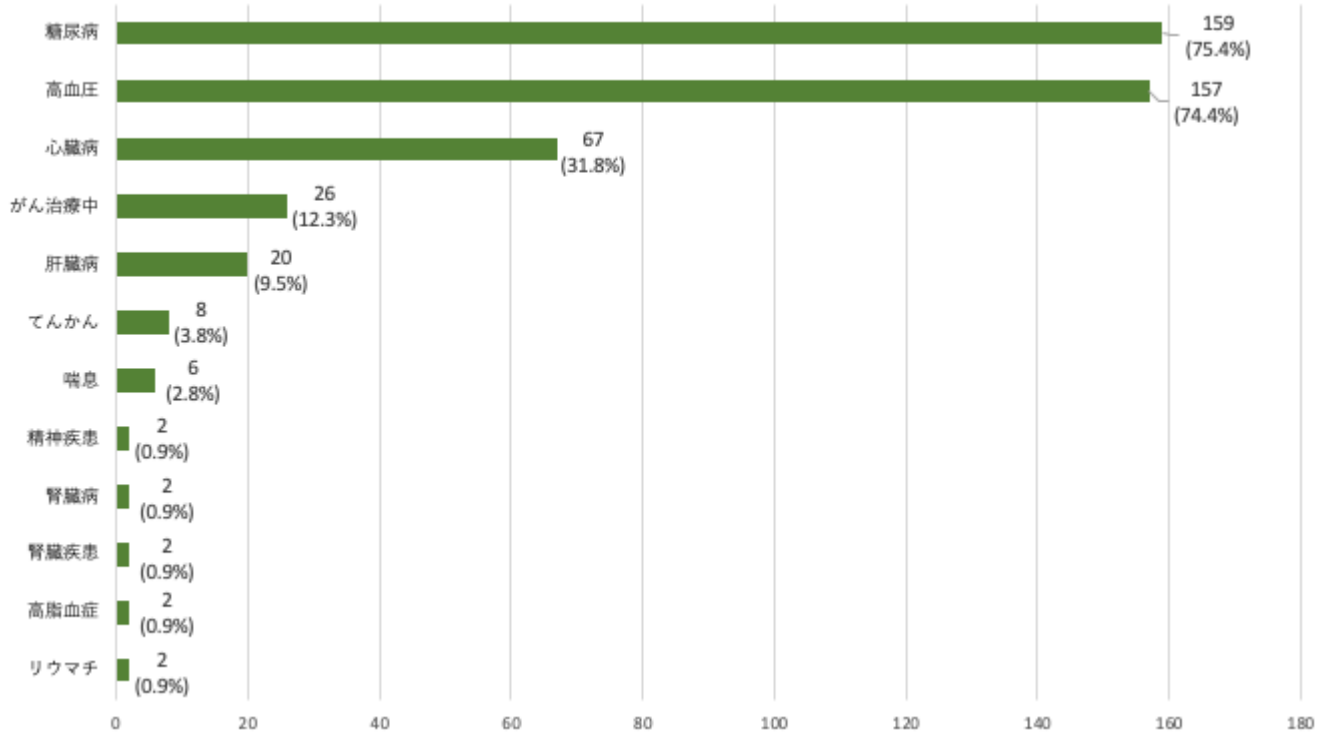
259 件の回答



	知的障害者	精神障害者	身体障害	自閉･発達障害	重度重複障害	アルコール･薬物依存症
n=259	175	147	110	110	39	24

Q6. 利用者の基礎疾患としてあるものを教えて下さい。（複数回答可）

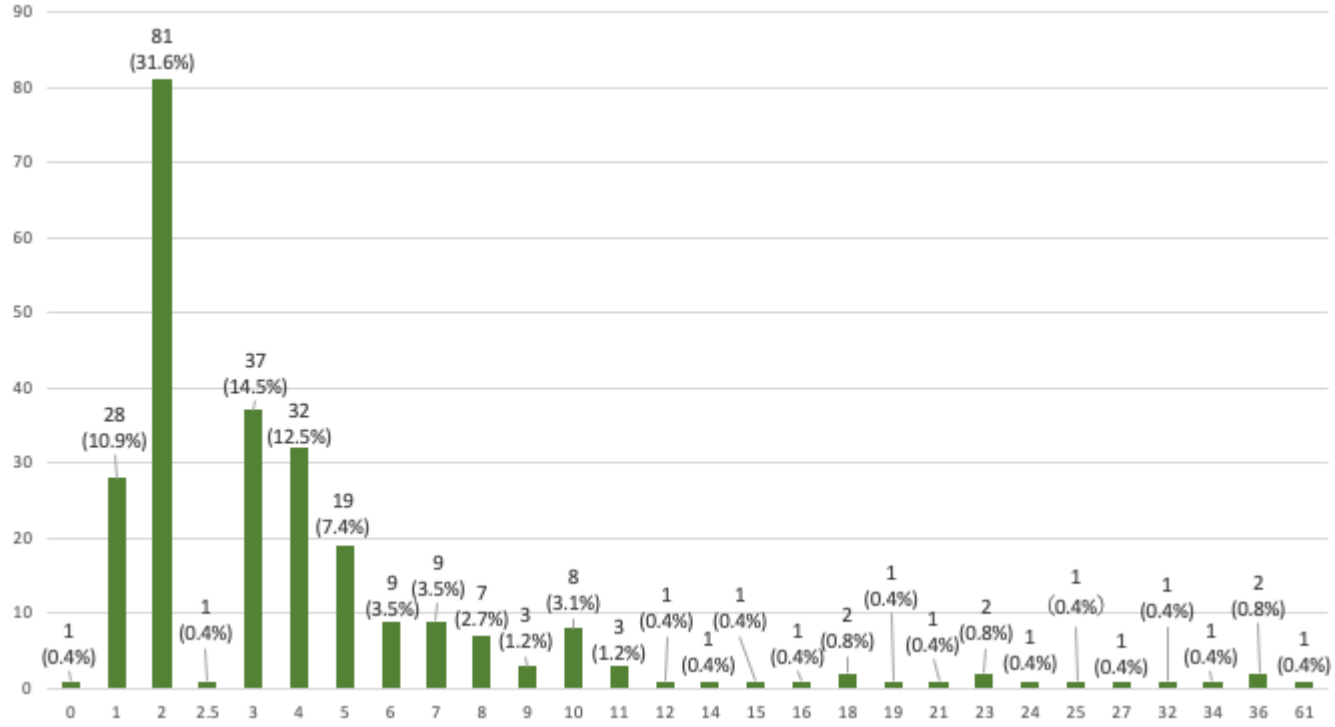
211 件の回答



	糖尿病	高血圧	心臓病	がん治療中	肝臓病	てんかん	喘息	高脂血症	腎臓疾患	リウマチ	腎臓病	精神疾患
n=211	159	157	67	26	20	8	6	2	2	2	2	2

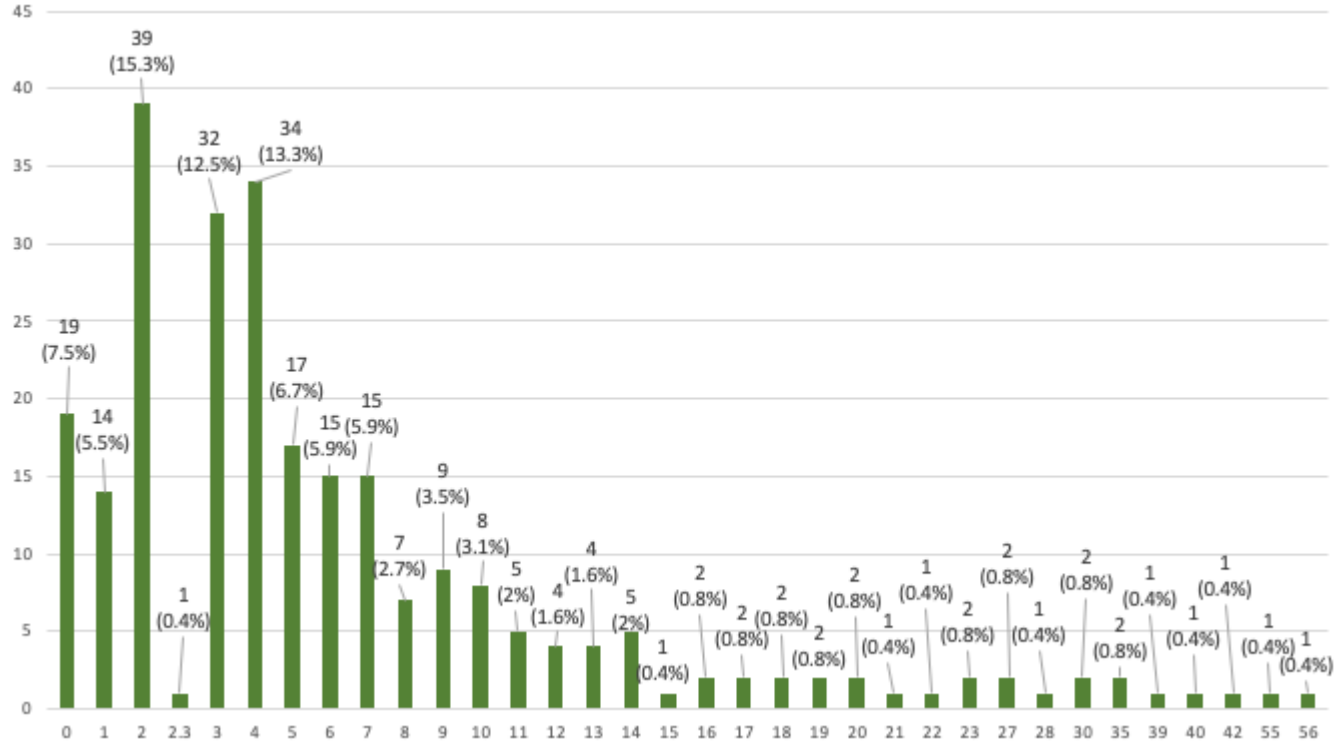
Q7－1. 常勤職員の人数をご記入下さい。

256 件 の 回 答



Q7－2. アルバイト・パートの人数をご記入下さい。

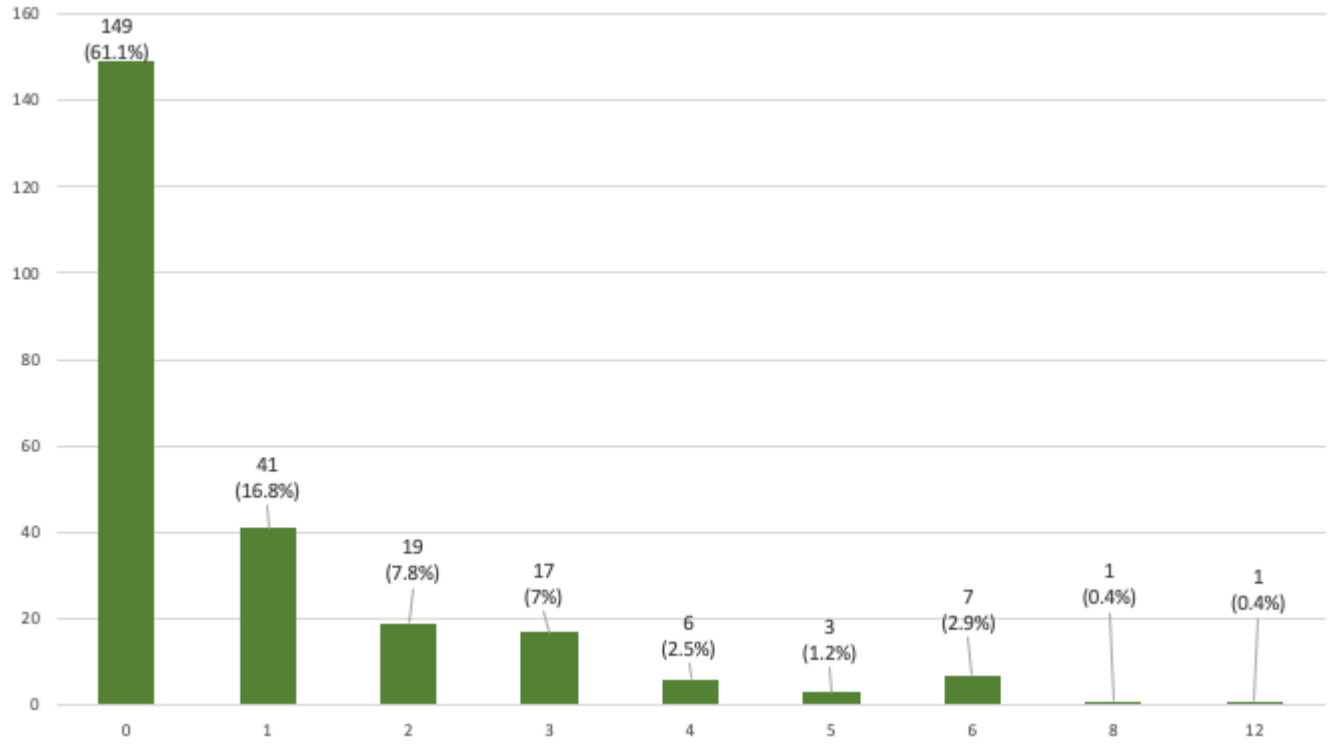
251 件の回答



Q8. 事業所利用者の年齢層ごとの利用者数を教えて下さい

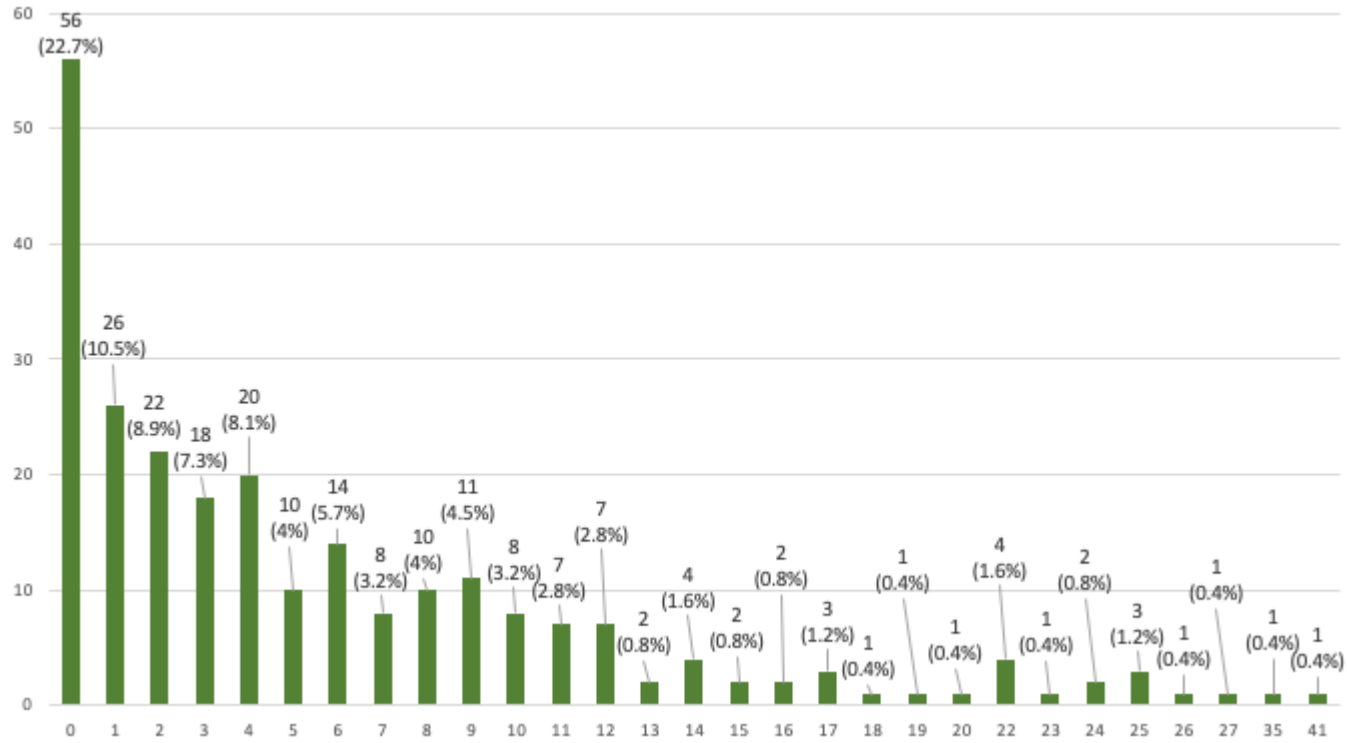
20 歳未満の利用者数を教えてください。

244 件の回答



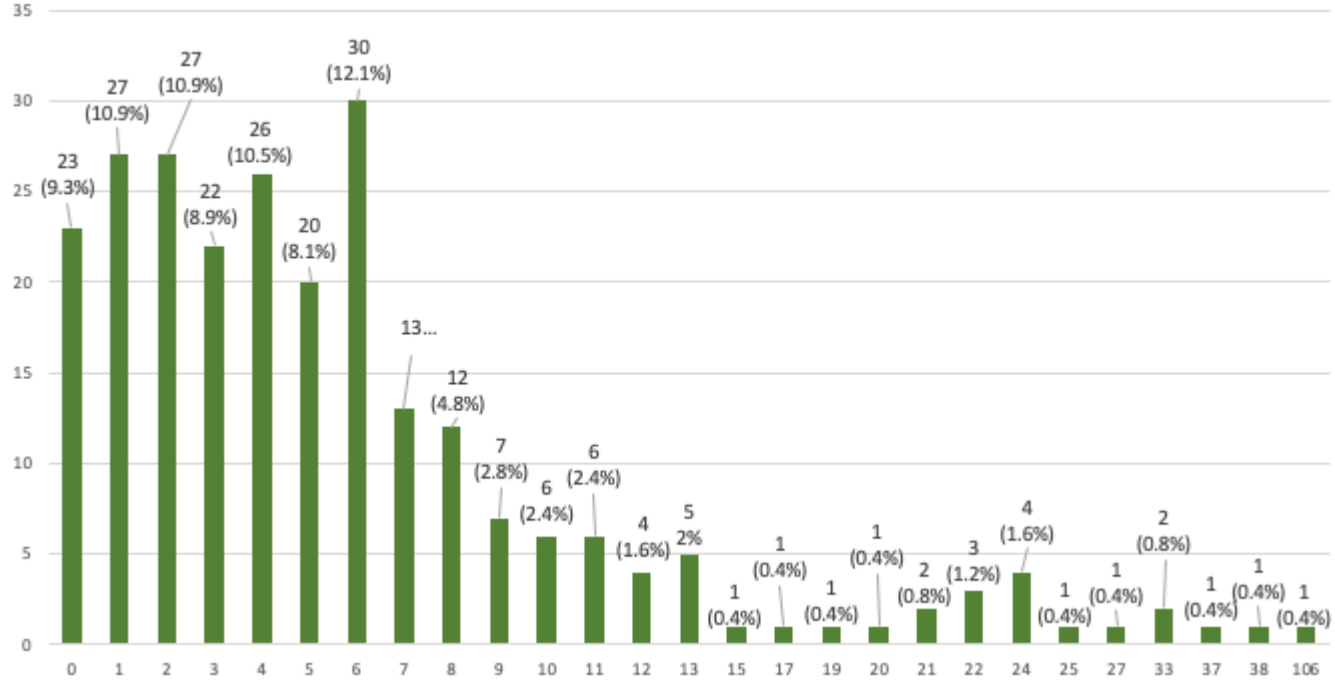
20 歳代の利用者数を教えてください。

247 件の回答



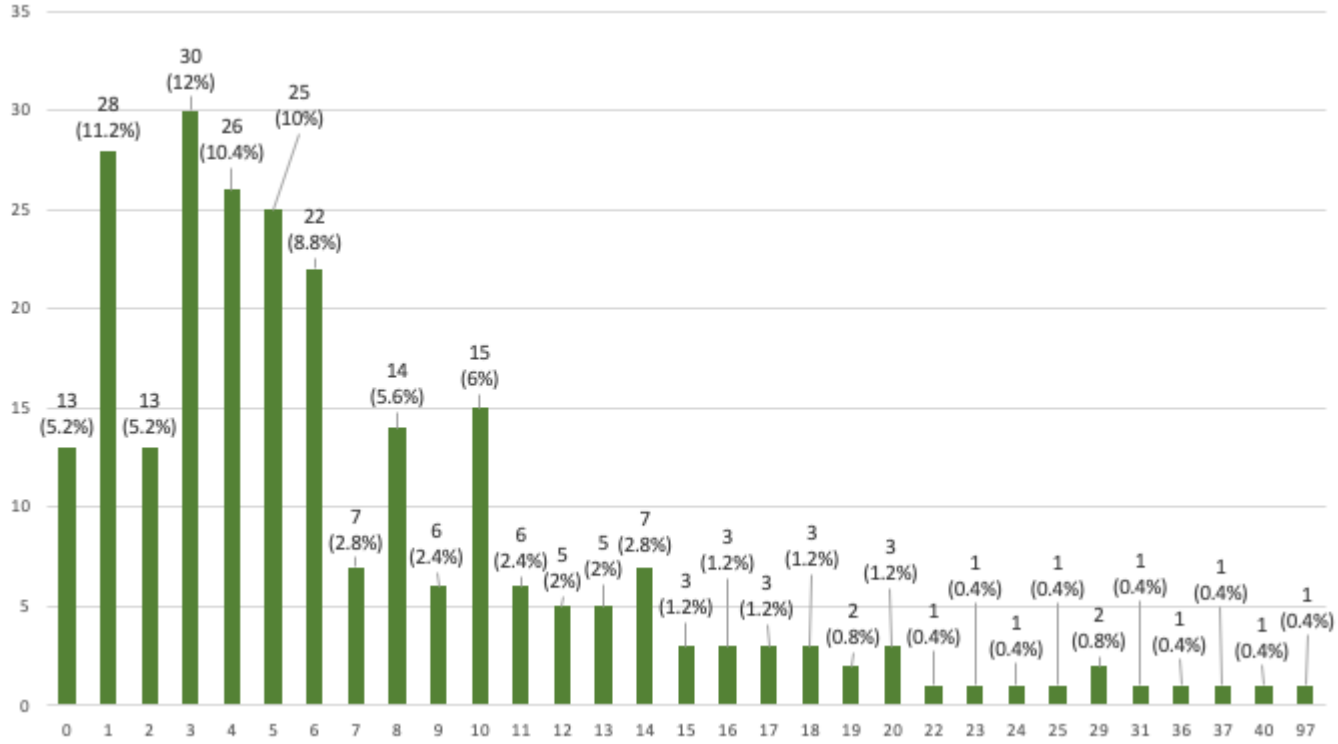
30 歳代の利用者数を教えてください。

248 件の回答



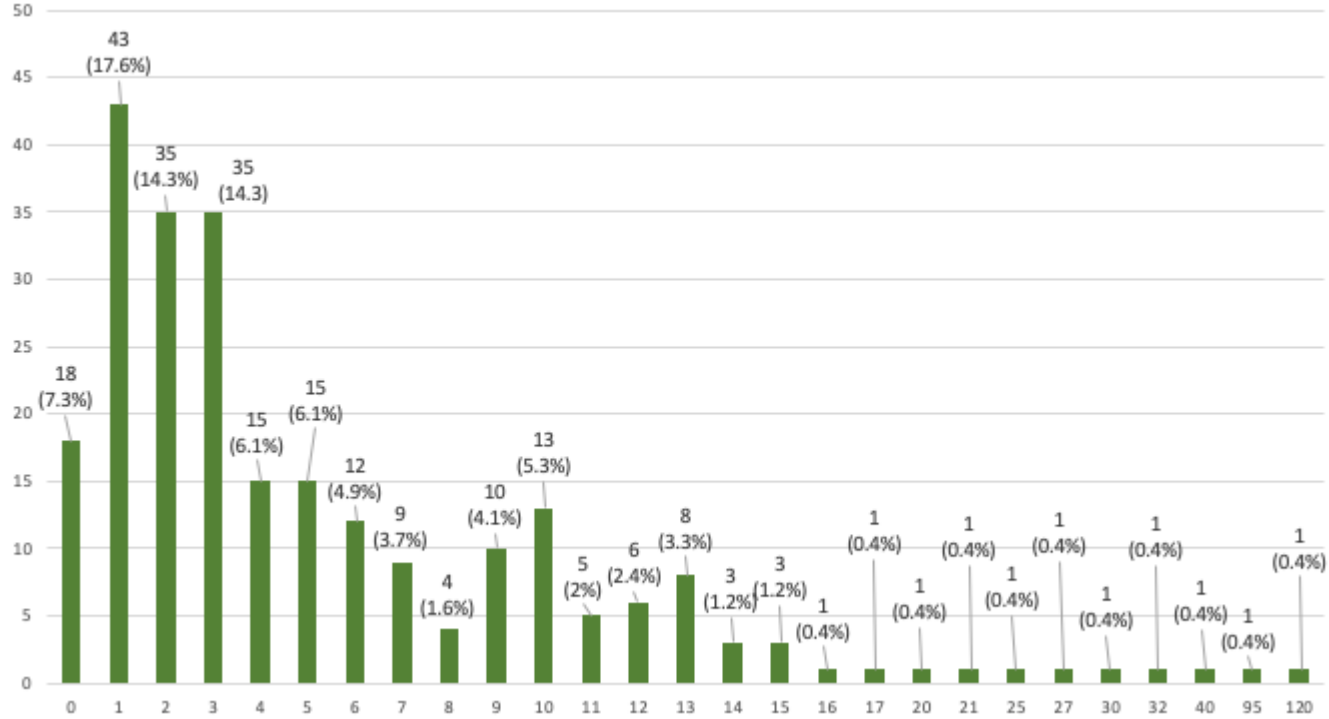
40 歳代の利用者数を教えてください。

250 件の回答



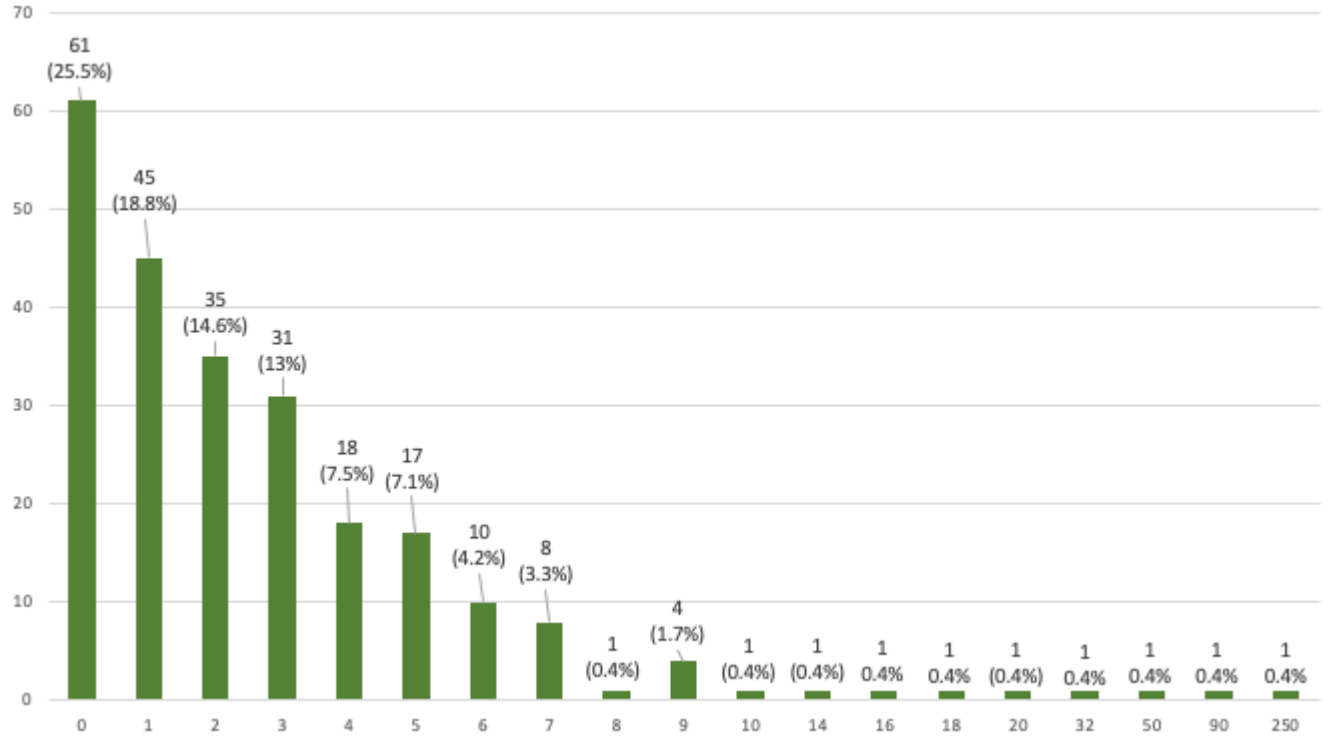
50 歳代の利用者数を教えてください。

245 件の回答



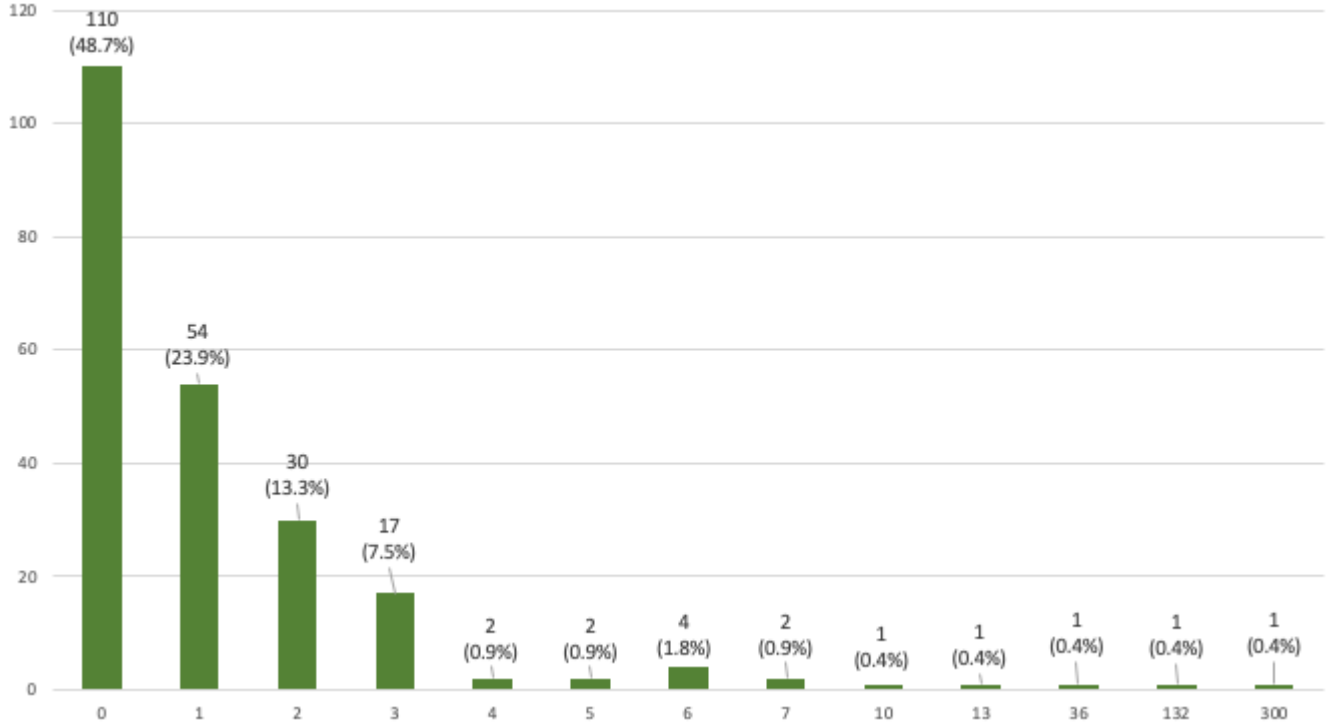
60 歳代の利用者数を教えてください。

239 件の回答



70 歳以上の利用者数を教えてください。

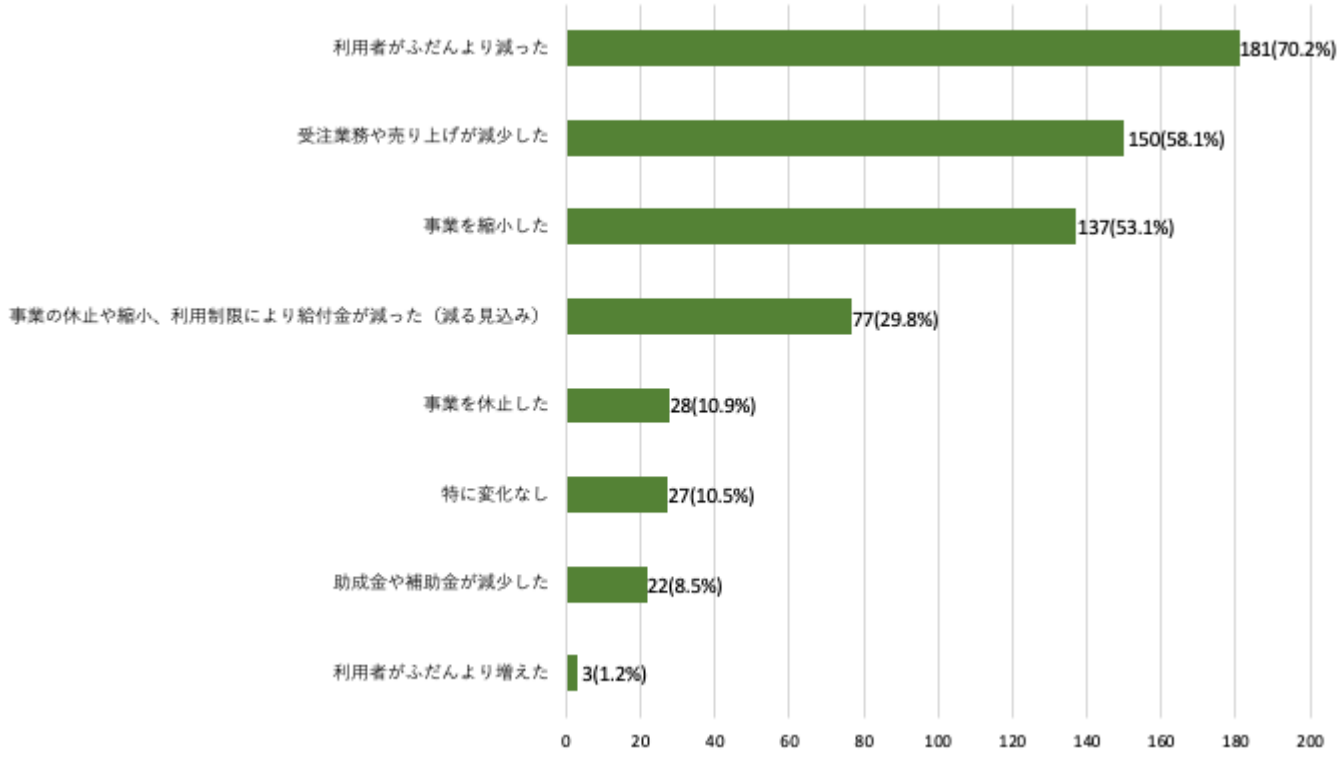
226 件の回答



新型コロナウイルスの影響

Q9. 新型コロナウイルスの感染拡大で、事業にどのような影響がありましたか。（複数回答可）

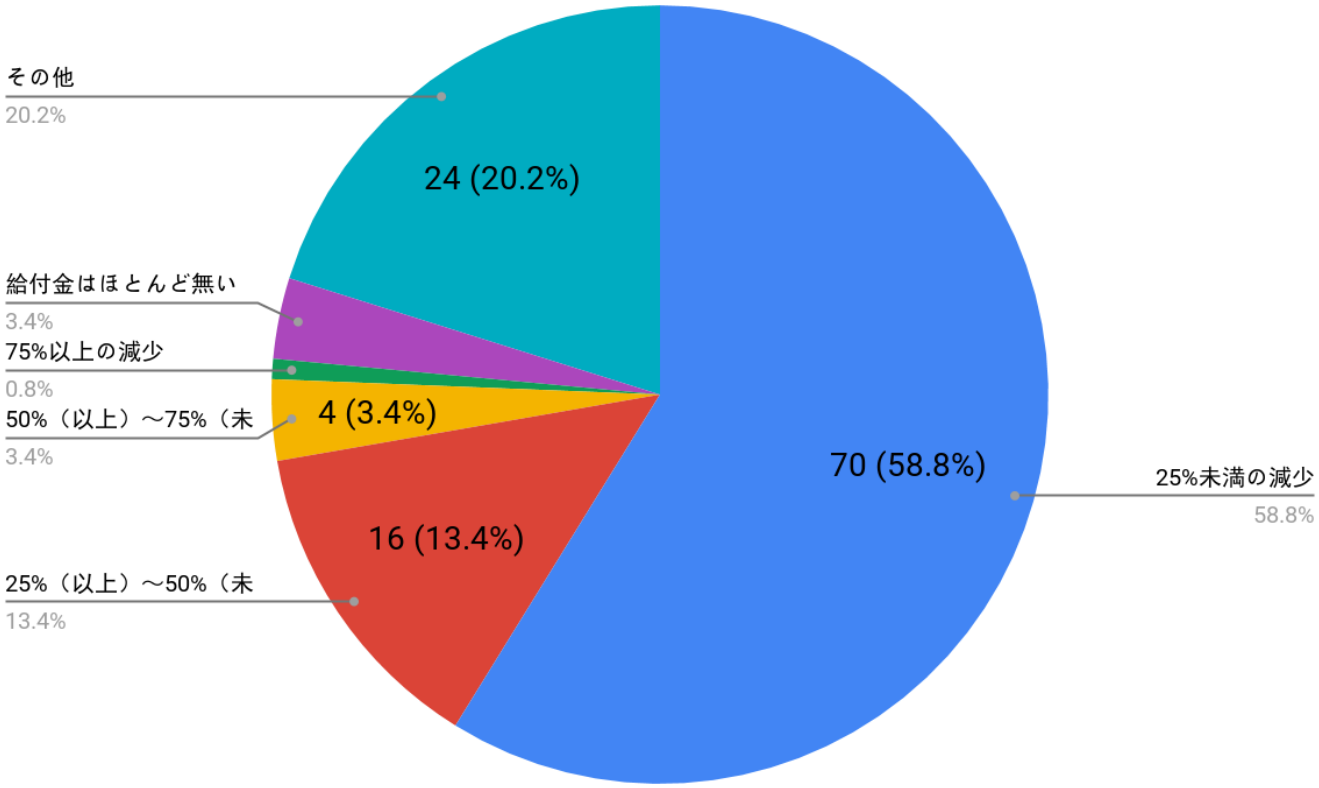
258 件の回答



	利用者がふだんより減った	受注業務や売り上げが減少した	事業を縮小した	事業の休止や縮小、利用制限により給付金が減った（減る見込み）	事業を休止した	特に変化なし	助成金や補助金が減少した	利用者がふだんより増えた
n=258	181	150	137	77	28	27	22	3

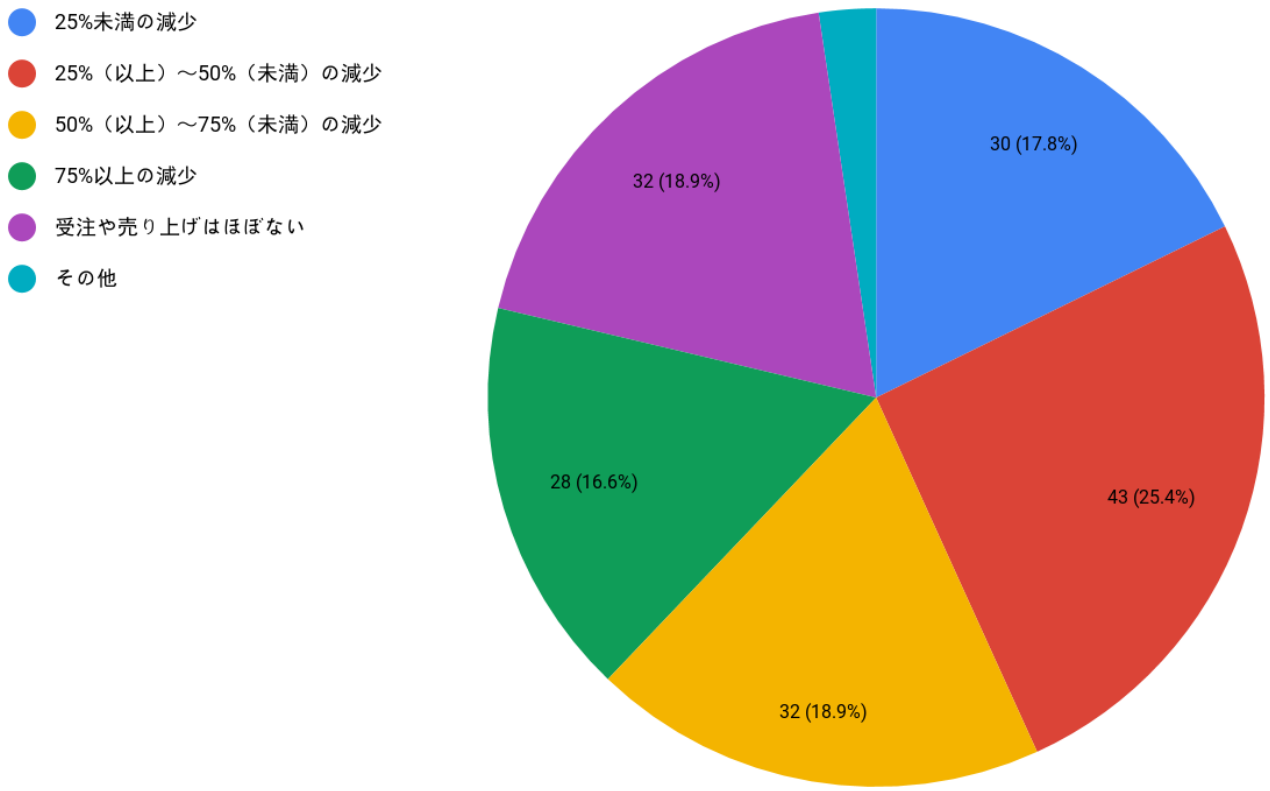
Q10. Q9 で給付金が減った（減る見込み）事業所にお聞きします。前年同時期と比べて、給付金の減少幅はどれくらいですか。

119 件の回答



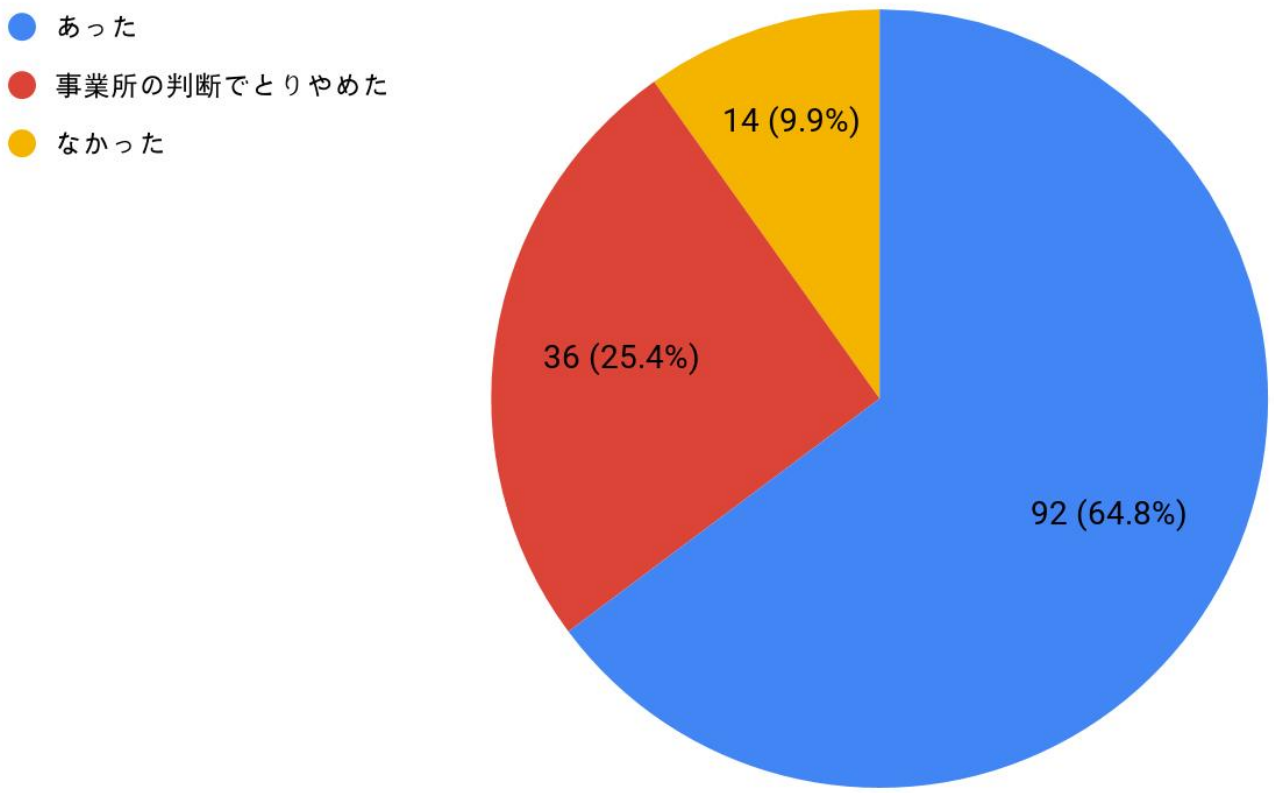
	25%未満の減少	25%（以上）～50%（未満）の減少	50%（以上）～75%（未満）の減少	75%以上の減少	給付金はほとんど無い	その他
n=119	70	16	4	1	4	24

Q11. Q9 で受注業務や売り上げの減少があった事業所にお聞きします。前年同時期と比べて、売り上げの減少幅はどれくらいですか。



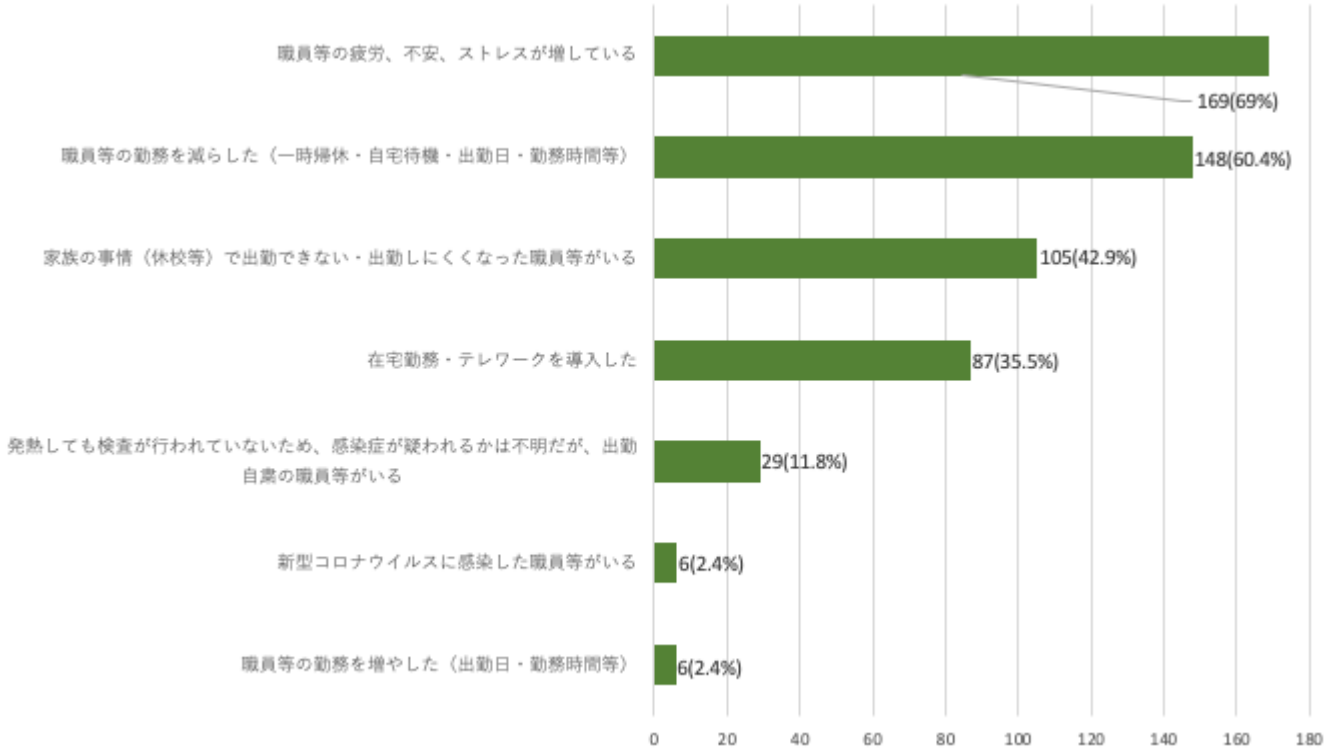
	25%未満の減少	25%（以上）～50%（未満）の減少	50%（以上）～75%（未満）の減少	75%以上の減少	受注や売り上げはほぼない	その他
n=169	30	43	32	28	32	4

Q12. 事業所外で販売を実施していた事業所にお聞きします。販売先から一時販売中止の申し入れはありましたか。
142 件の回答



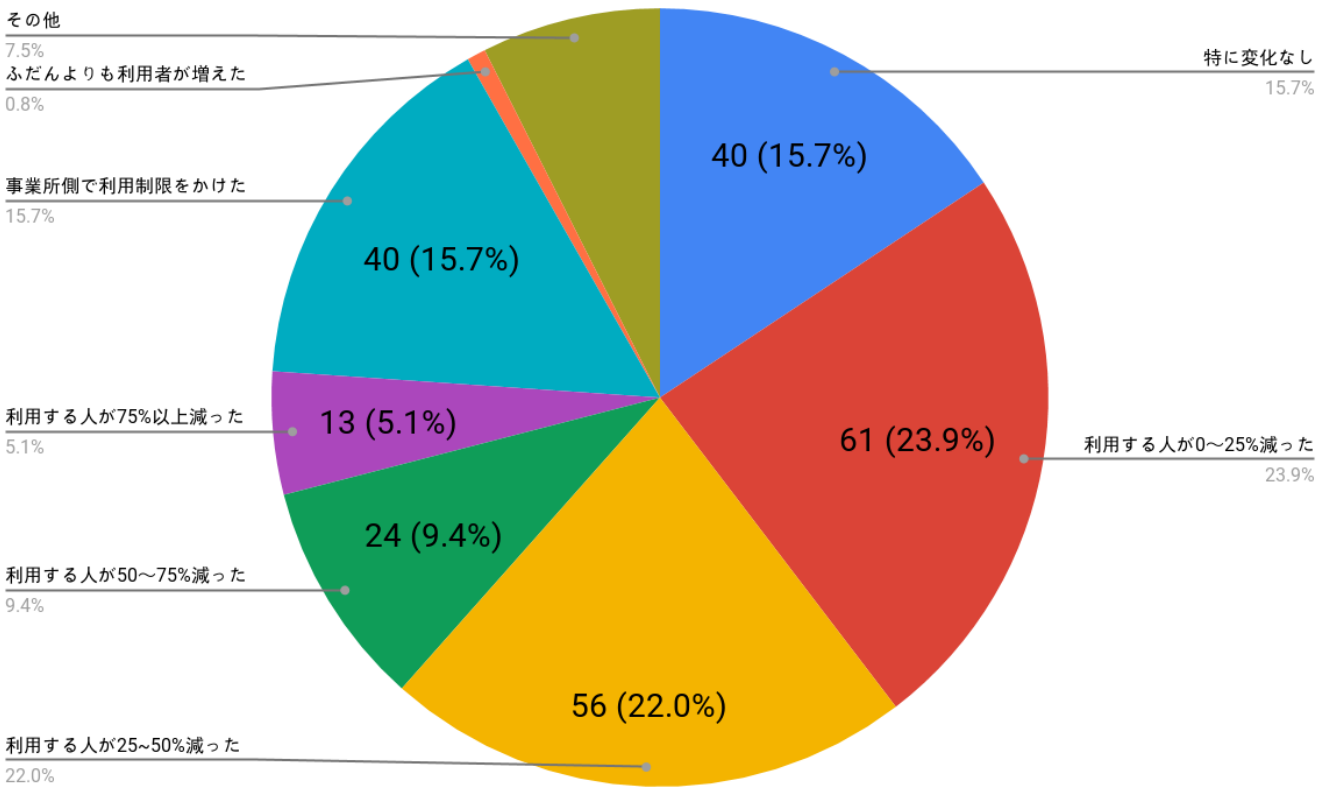
	あった	事業所の判断でとりやめた	なかった
n=142	92	36	14

Q13.新型コロナウイルス感染拡大の影響で職員等の状況に変化はありましたか（複数回答可）
245 件の回答



Q14. 新型コロナウイルスの感染拡大で利用者の利用状況に変化はありましたか。

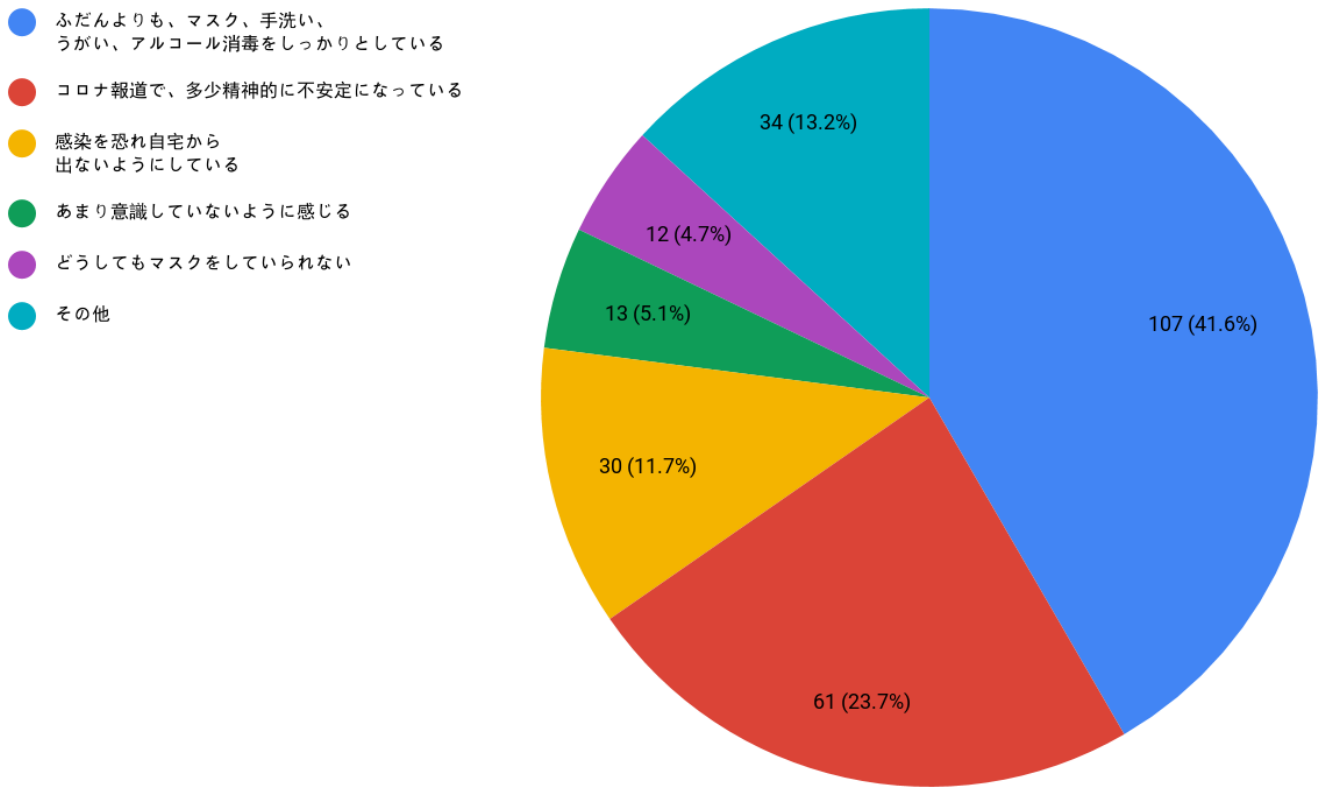
255 件の回答



	特に変化なし	利用する人が0～25%減った	利用する人が25~50%減った	利用する人が 50～75%減った。	利用する人が 75%以上減った	事業所側で利用制限をかけた	ふだんよりも利用者が増えた	その他
n=255	40	61	56	24	13	40	2	19

Q15. 新型コロナウイルスに関し、利用者はどのように対応していると感じていますか。

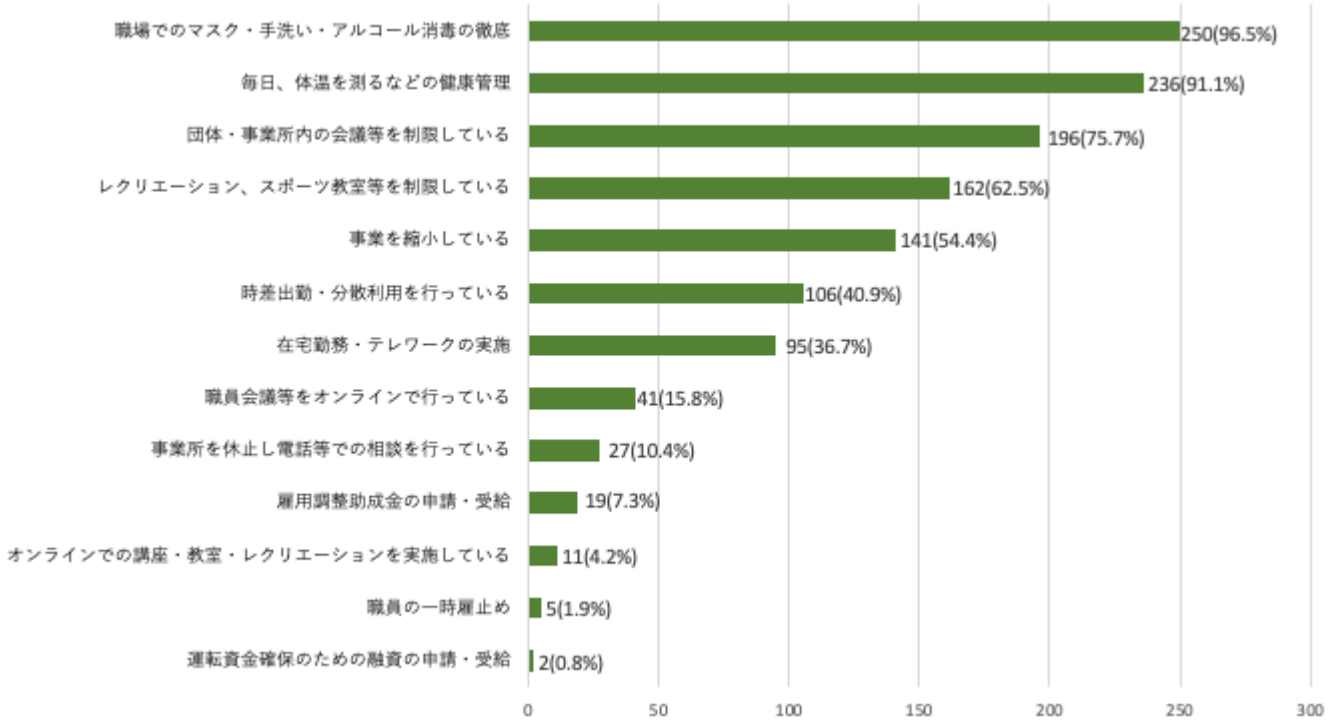
257 件の回答



	ふだんよりも、マスク、手洗い、うがい、アルコール消毒をしっかりとしている	コロナ報道で、多少精神的に不安定になっている	感染を恐れ自宅から出ないようにしている	あまり意識していないように感じる	どうしてもマスクをしていられない
n=257	107	61	30	13	12

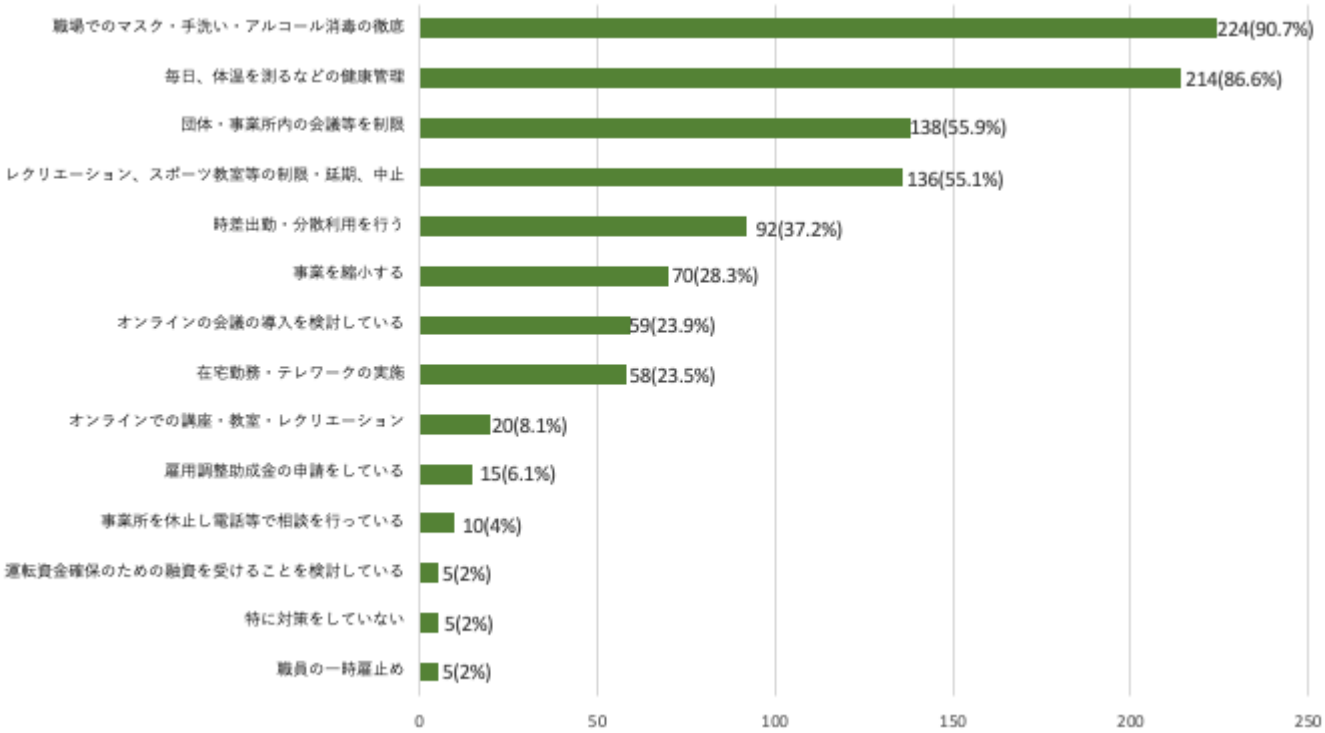
Q16. 職員等・利用者・従業員の感染防止のためにどのような対策をとっていますか（複数回答可）

259 件の回答



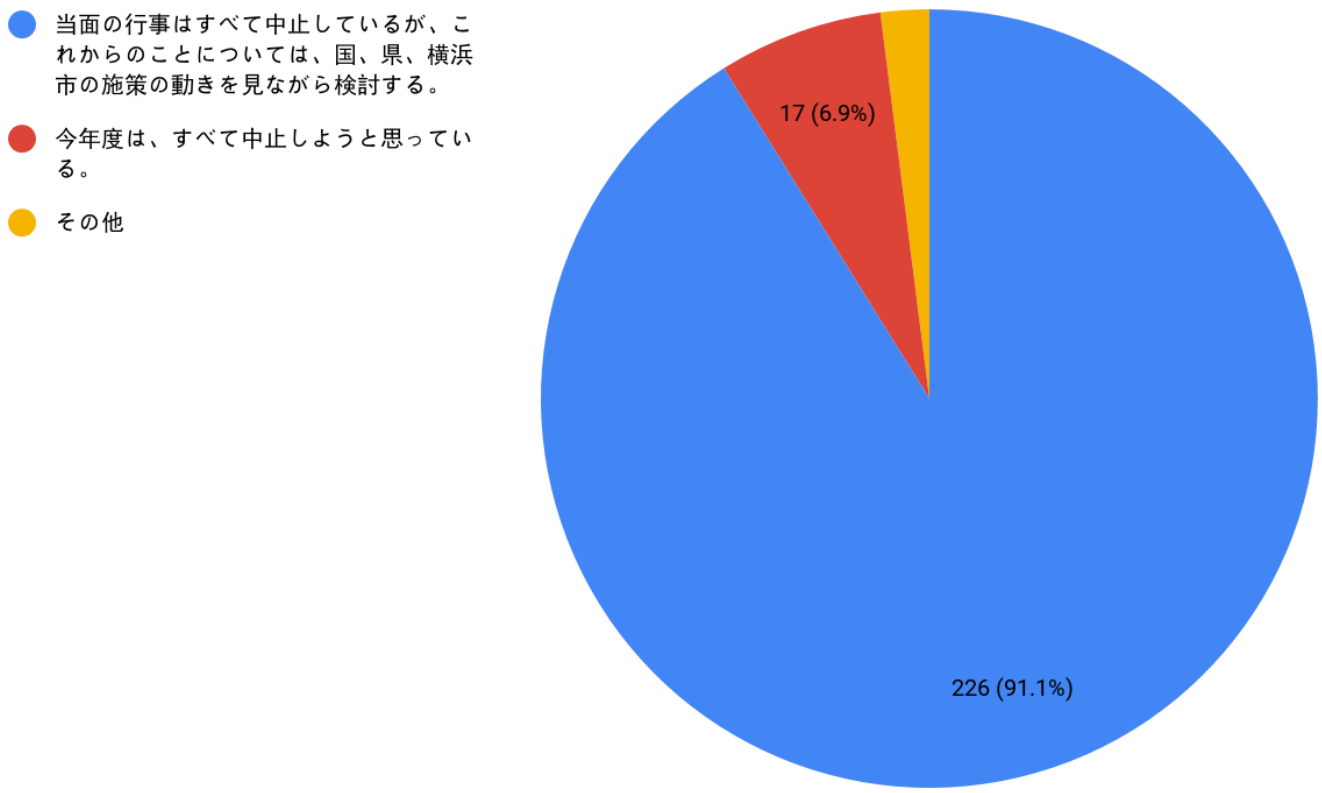
Q17. 今後予定している対策はどのようなものですか？（複数回答）

247 件の回答



Q18. 現段階で行事（バザー、旅行）等をいつまで延期・中止しようと思っていますか。

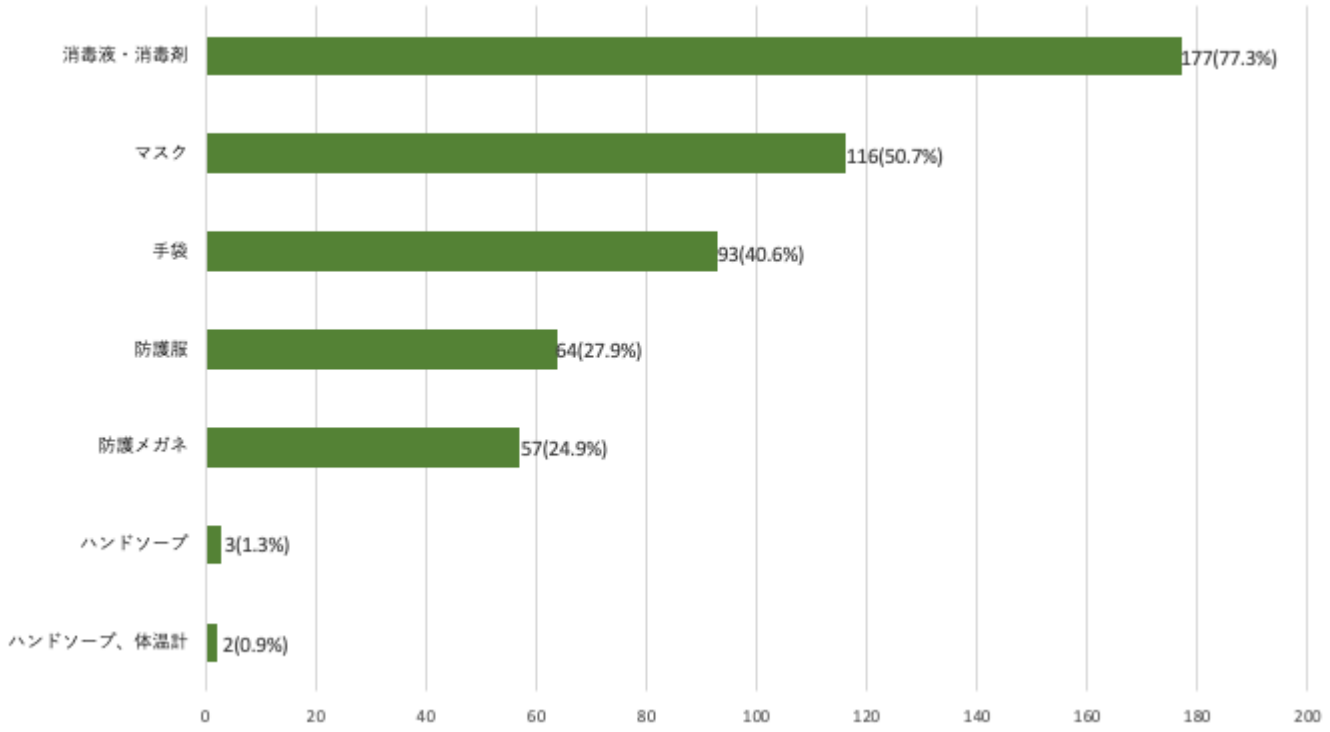
248 件の回答



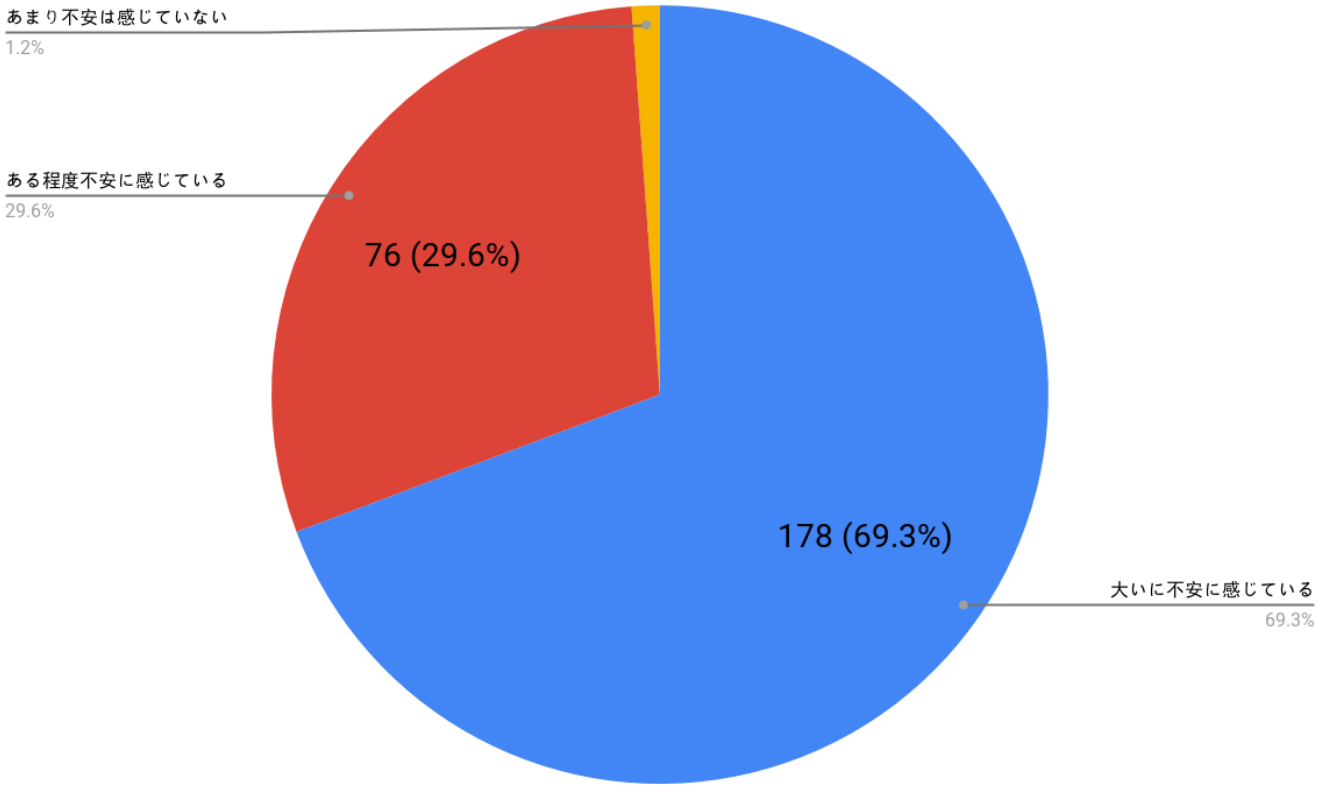
	当面の行事はすべて中止しているが、これからのことについては、国、県、横浜市の施策の動きを見ながら検討する	今年度は、すべて中止しようと思っている	その他
n=248	226	17	5

Q19. 今、不足している物資はありますか。（複数回答可）

257 件の回答

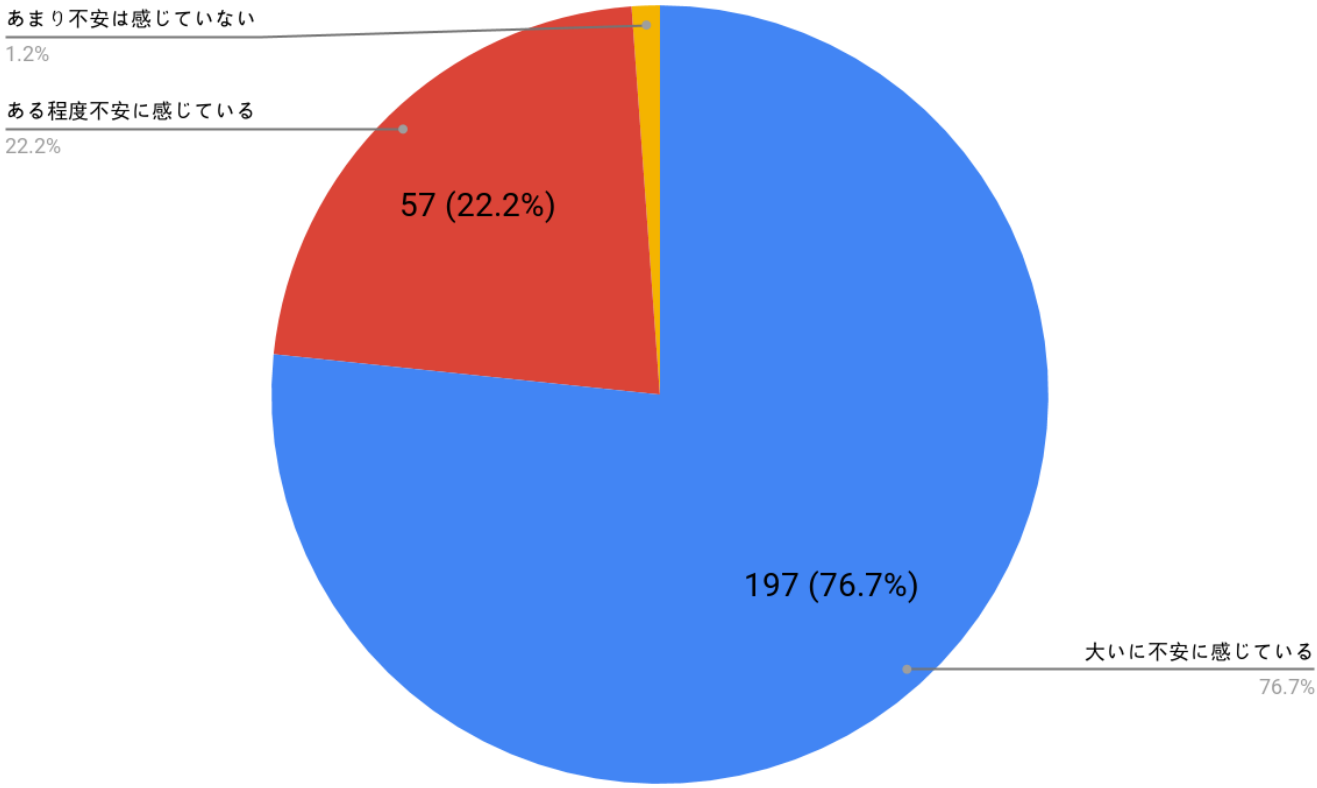


Q20. 職員等が感染することについて、どのくらい不安に感じていますか。
257 件の回答



	大いに不安に感じている	ある程度不安に感じている	あまり不安は感じていない
n=257	178	76	3

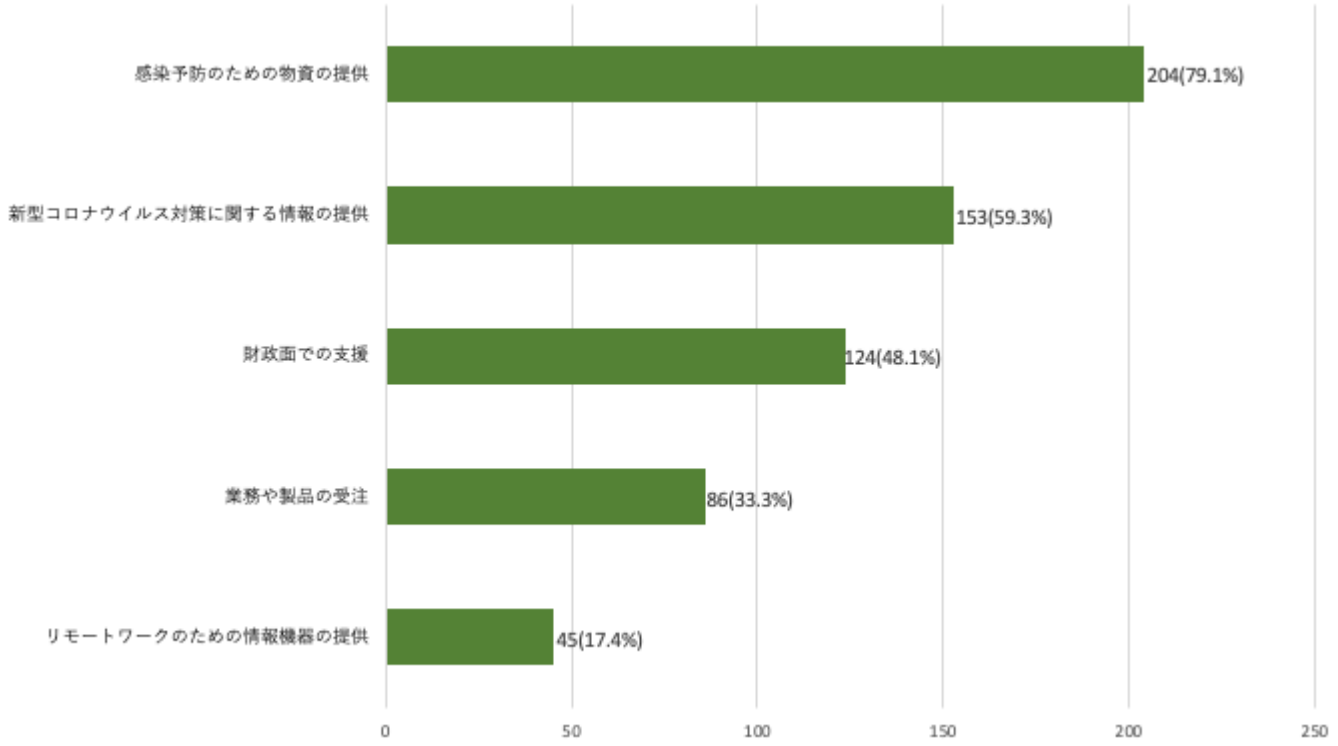
Q21. 利用者が感染することついて、どのくらい不安に感じていますか。
257 件の回答



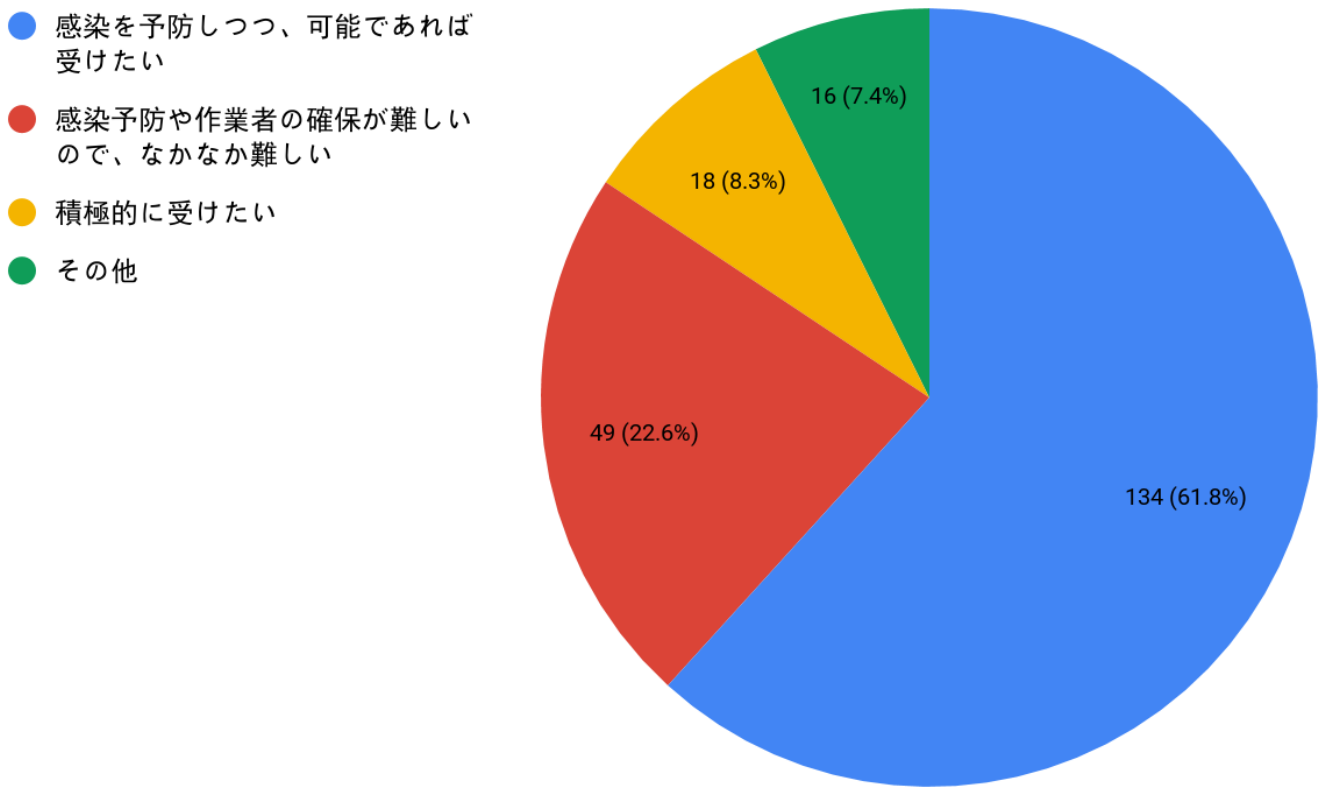
	大いに不安に感じている	ある程度不安に感じている	あまり不安は感じていない
n=257	197	57	3

Q22. 今、どんな支援を望みますか。（複数回答可）

258 件の回答



Q23. 今、作業や製品販売の依頼があった場合、どのように対応されますか。
217 件の回答



	感染を予防しつつ、可能であれば受けたい	感染予防や作業者の確保が難しいので、なかなか難しい	積極的に受けていきたい	その他
n=217	134	49	18	16

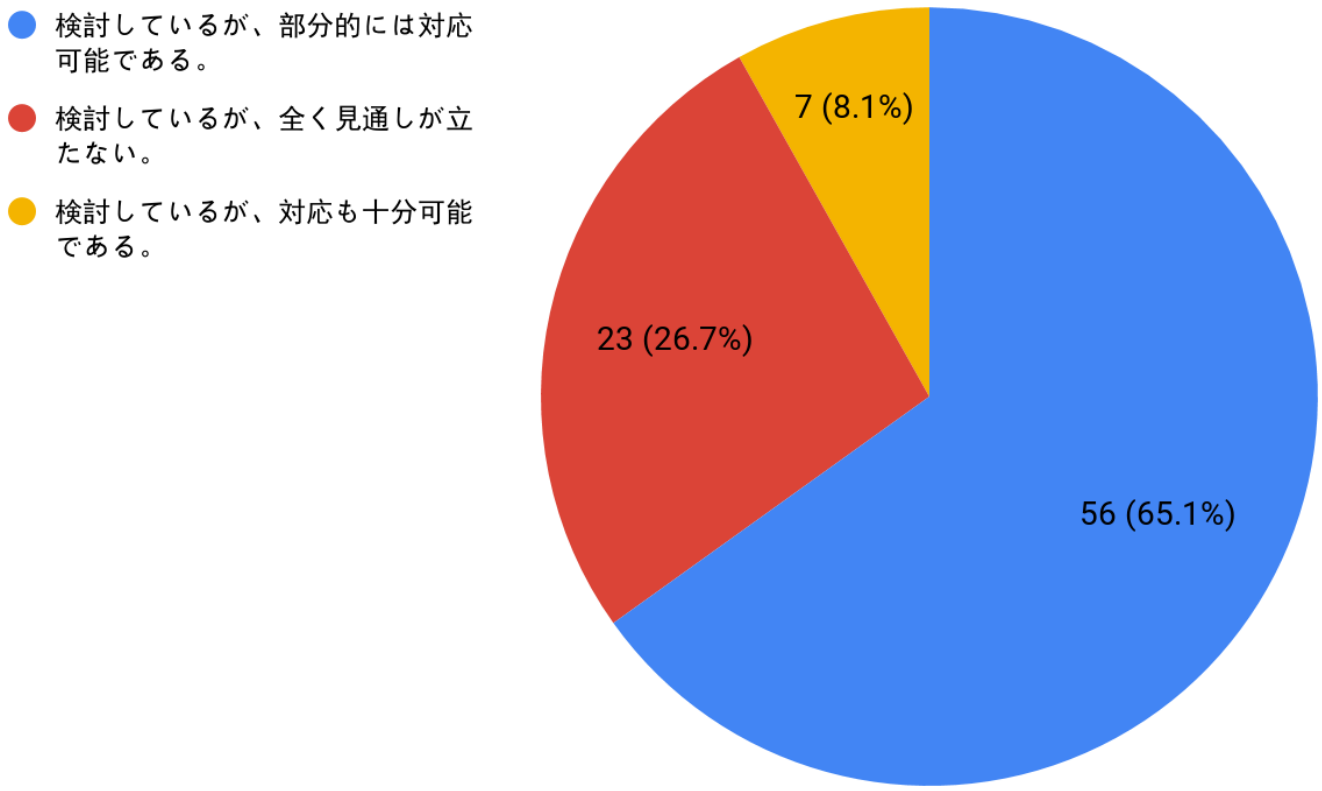
グループホーム事業者の方への質問

Q24. この質問は、グループホーム事業者（市精連加入のグループホームのみ）にお聞きします

令和 2 年 5 月 4 日、厚生労働省から事務連絡「障害者支援施設における新型コロナウイルス感染症発生時の具体的対応について」が発出されましたが、その対応についてお伺いします。

Q24－1. 施設内での療養の事前準備について：施設内で、「新型コロナウイルス感染症の疑いのある患者が発生した場合、施設内で療養することに備え、施設長は、施設内の生活空間等の区分け（ゾーニング）や必要な物品の確保方法などの検討を行っておくこと。また、必要に応じて、生活支援等の対応を行う職員の宿泊用の居室や、連絡調整等を行う事務局用の会議室等の確保についても検討すること。」とありますが、これについて質問します。

86 件の回答



	検討しているが、部分的には対応可能である	検討しているが、全く見通しが立たない	検討しているし、対応も十分可能である
n=86	56	23	7

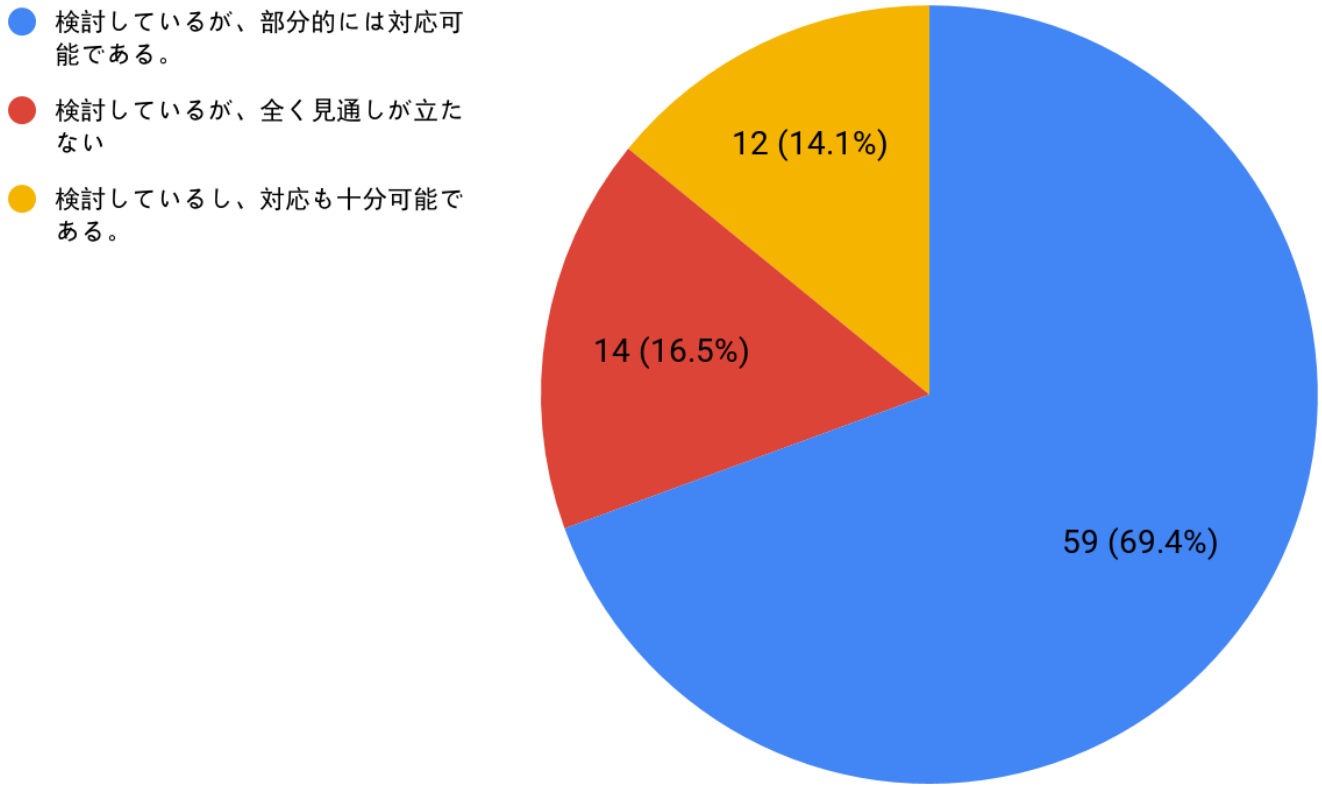
Q24－2. Q24－1 で見通しが立たないと答えた事業所にお聞きします。その理由は何ですか。

20 件の回答

- グループホームのスペースが狭い　必要な物品がすぐ手に入らない
- ゾーニングが必要となった事自体が無く、実践のノウハウが無い為
- デイサービス施設の為、療養、宿泊は、不可
- 一軒家タイプの GH のためゾーイングが出来ない。マスク等の物資が手に入らない
- 過去に経験がないから　　狭い
- 区分を分けするほど広くない　　建物の構造の問題
- 建物の構造上、生活空間の区分けが難しい。隔離できない。
- 個室空間を十分に確保することが難しい。
- 施設の面積不足、また平屋のため区分けをすると密になる。物資についてはどこも不足していてない。
- 事業所がワンフロアで充分なスペースが確保できない
- 実際に使用可能な別室等が確保できない
- 住居の構造上の問題、居室の余裕がないこと
- 小さな法人なので、感染者が出た場合の職員確保が難しい。また、感染者を隔離する場所がない。
- 全体的にオープンな所なのと、共通部分が多い。
- 通所施設です。施設内での療養は検討していません。
- 日中活動施設のため、施設内療養は想定していない。
- 療養の必要な方を受け入れる場所がない。

Q24－3.「施設長は、感染防止に向けた取り組みを行うとともに、手指衛生方法や個人防具の取り扱いなどの感染防止策について、あらかじめ職員への周知徹底すること。また、感染管理についての専門知識を有する者の支援の下、トレーニングを行い、それを継続していくことが望ましい」とありますが、貴事業所はどのように対応していますか。

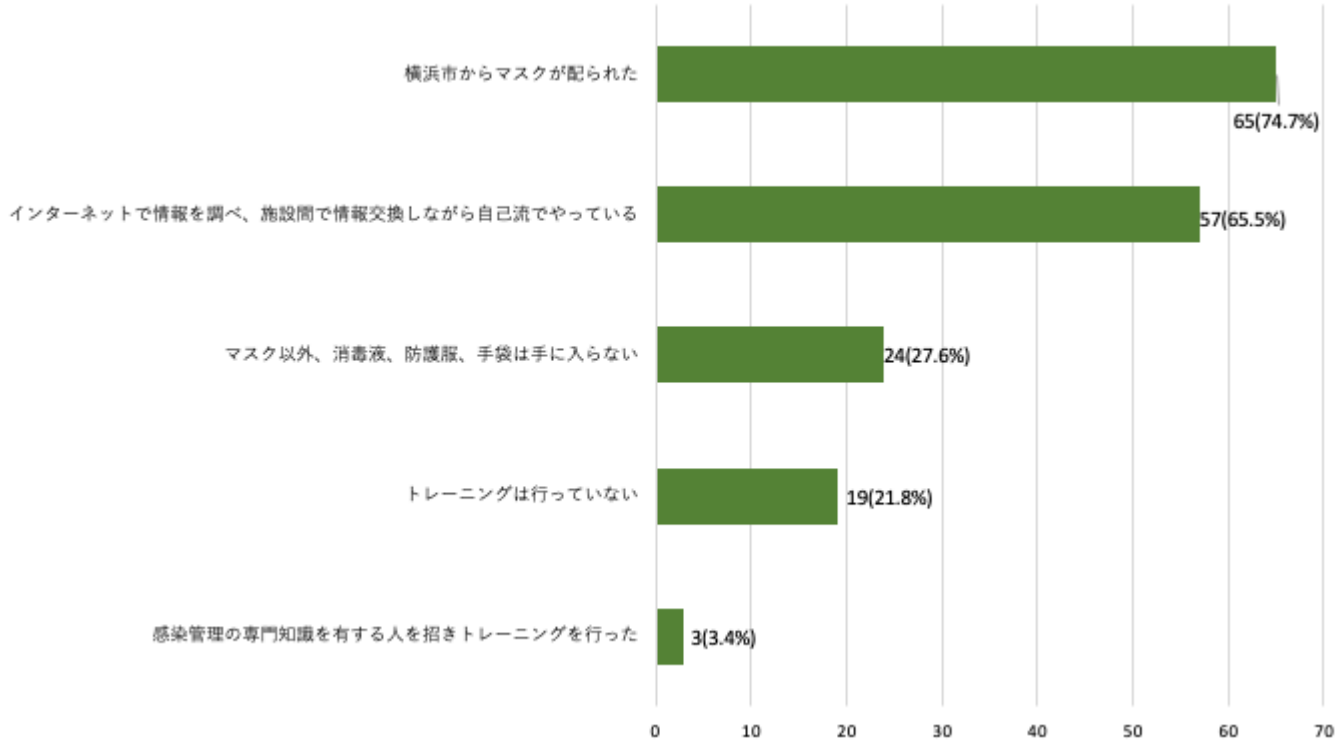
85 件の回答



	検討しているが、部分的には対応可能である	検討しているが、全く見通しが立たない	検討しているし、対応も十分可能である
n=85	59	14	12

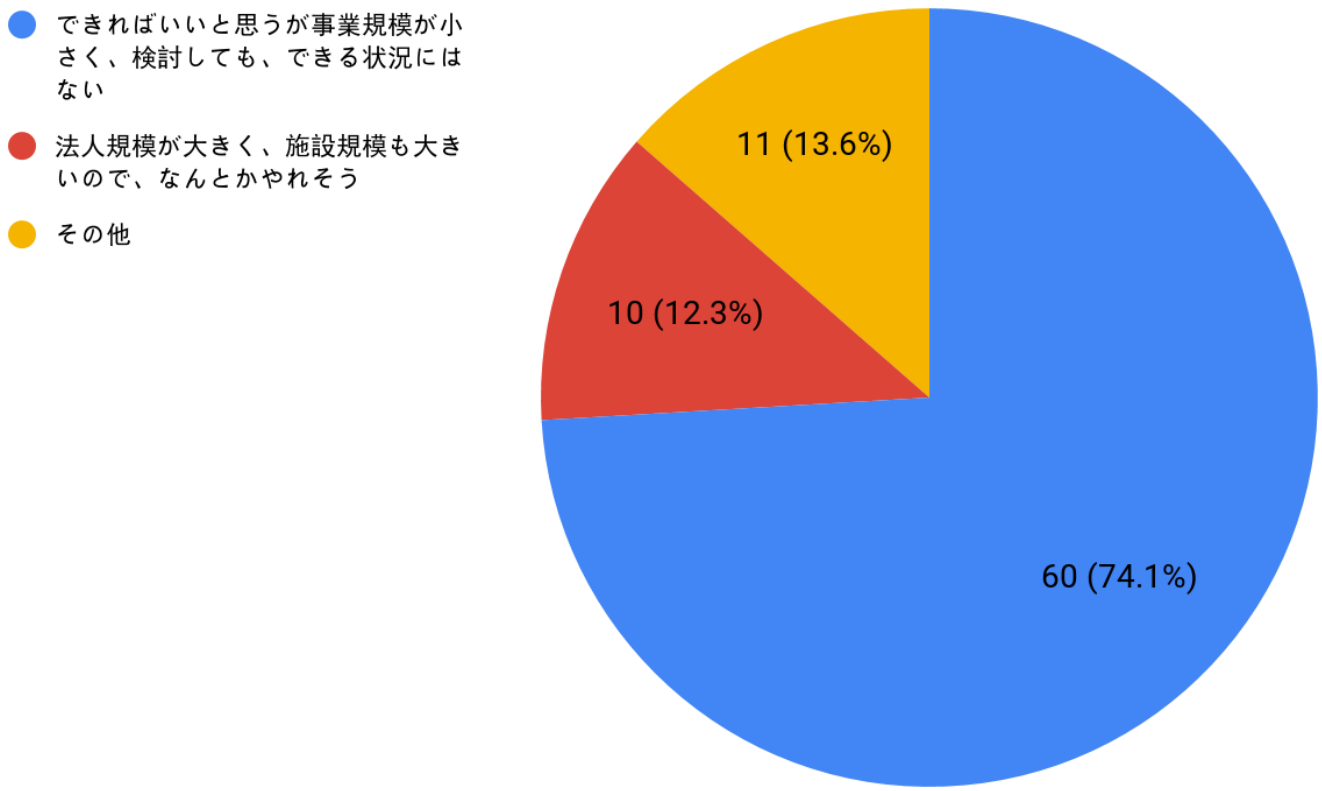
Q24－4. また、「感染防止に向けた取組を行うとともに、手指衛生方法や個人防護具の取扱いなどの感染防止策について、あらかじめ職員へ周知徹底すること。また、感染管理についての専門知識を有する者の支援の下、トレーニングを行い、それを継続していくことが望ましいこと。」とありますが、貴事業所はどのように対応していますか。

87 件の回答



Q24－5. 人員体制の確保について：「施設内で療養する場合、（中略）施設長は、協力医療機関や嘱託医等に相談し、医療スタッフの体制を検討しておく」「施設の職員の感染も想定されるため、施設においては、生活支援員、事務職員等、職種に応じた確保策を検討しておくことが望ましいこと。」とありますが、貴事業所はどのように対応していますか。

81 件の回答



	できればいいと思うが事業規模が小さく、検討しても、できる状況にはない	法人規模が大きく、施設規模も大きいので、なんとかやれそう	その他
n=81	60	10	11

Q24－6. 施設内療養について：利用者の受け入れについて、「PCR 検査の結果が陽性であることが確認され、かつ、当該　利用者を診察した帰国者・接触者外来等から、入院を要する症状でないと判断され、障害特性などから施設内での療養も考えられる旨の連絡があった利用者については、施設内での療養を行うことについて、保健所は、施設長と相談の上、最終的な検討を行うこと。」とされ、生活支援の際の留意点として、以下の点に留意し対応するとされていますが、貴事業所は施設内療養への対応は可能でしょうか。対応可能なものをチェックしてください（複数回答可）

61 件の回答